

遞信官吏になるには

書叢導指業
編六十第

特234

354



始



特234
354



職業指導研究會編

職業指導叢書(第十六編)

遞信官吏になるには

東京三友社發行



序

大海に船出するには羅針盤が必要である。これと同様に、數ある職業の中から吾々の一生を托する職業を選ぶには又職業選擇の羅針盤が必要である。職業指導書は、これから、人生々活の第一歩を踏み出さうとする人達の爲に、陸軍々人、海軍々人、小學校教員、醫師、看護婦、産婆、美容師等々と、出来る限りの職業を網羅して、此等各職業の性質を説明し、かくくゝの職業に就くには、かくくゝの道順を通らねばならぬ、かくかくの業務を習得するには、かくくゝの手續きを踏まねばならぬと云ふことを叙述したものである。

人には各天分があつて何人も自己の天分に適應した職業を選ばなければ

ばならぬ。自己の天分に適應した職業を選ぶと云ふことは、單に自己の幸福の爲だけでなく、國家社會に對しても當然なさねばならぬことである。なんとすれば、國家社會は各人が各其の天分に應じて出来るだけ奉仕するところに其の發展が期せられるからである。

本叢書はそれ〴〵其の道の専門家に依頼して、執筆してもらつたものであるが、紙數に制限あり、一方公刊をいそいだ爲に、或は多少の缺陷があるかもしれない。然しこれは他日の補正を期することにして、兎にも角にも本書の上梓が職業選擇の上に何等かの参考になるならば幸である。

編者 識す

昭和八年九月

目次

第一章 遞信講習所	一
第一節 高等小學校を卒業して	一
第二節 遞信官吏を志す人に	二
第三節 講習所普通科へ志す人に	四
第四節 入學資格	五
第五節 試験期日と入學試験場	一〇
第六節 受験手續	一五
第七節 受験の心得	二三
第八節 試験科目	二六
第九節 試験問題の解き方及問題	二九

(一) 算術科……………三〇

(二) 讀方科……………三六

(三) 綴方科……………四四

第十節 心理検査……………四七

第十一節 受験に對しての最も理想的な勉強法……………五一

第十二節 入學後の講習科目……………五八

第十三節 入學後の諸費用……………五九

第十四節 卒業後の義務……………六一

第十五節 卒業後の待遇……………六二

第十六節 卒業後の進路……………六四

最近遞信講習所入試問題……………七〇

第二章 高等科(試験問題)……………八三

第三章 信官吏講習所(試験問題)……………九三

附II 遞信講習所普通科高等科入學案内……………一二五

遞信官吏になるには

第一章 遞信講習所

第一節 高等小學校を卒業して

今、我國、いや我國ばかりではない恐らく世界各國共いたるところで、就職難の悲痛な叫びを揚げてゐる。あらゆる階級層を通じて、此の深刻な哀れな叫び聲を擧げてゐるのである。そして社會は益々窮迫のどん底に落ちて行く。かかる時代に於て私達は如何なる方面に進んだら最も有意義に、且つ安全な生涯を送ることが出来るであらうかと云ふことは深く考慮せなければならぬ事である。即ち國家社會の一員として立派な教養を備へ、定職を得て、安らかに生活を楽しく送ると云ふことを工夫しなけ

ればならぬ。

逓信講習所は高等小學を卒業して、選拔試験に通過しさえすれば男でも女でも入所することが出来、官費で一通りの教養を授けられ、しかも比較的安安全全に就職することが出来るのであるから、高等小學校を卒業し、色々な事情でお金の澤山かゝる上級の學校に進めない人達にとつて此の上もない登龍門であると思ふ。

第二節 逓信官吏を志す人に

逓信官吏と云ふと、一體どんな官吏であるかと云へば、廣い意味では、逓信省に務めてゐる判任官以上の官吏を指すのである。逓信省と云つても、貯金局、簡易保險局、郵務局、電信局等々に分たれてゐて、そこにはあらゆる種類の學校を卒業した人々が務めてゐる。例へば書記とか書記補には大抵中等教育以上、大學専門學校の卒業者が採用され、技術官には以下本論に於て述べるところの「逓信講習所」並に「逓信官吏練習所」の卒業生が採用されてゐる。「逓信官吏」はどんなものかと云ふことを、

述べる爲にその種類を官等別に揚げて見よう。

(高等官以上)

- 一、逓信大臣
- 二、逓信政務次官
- 三、逓信事務次官
- 四、逓信參與官
- 五、郵務局長
- 六、電務局長
- 七、工務局長
- 八、航空局長
- 九、電氣局長
- 十、經理局長
- 十一、貯金局長
- 十二、各逓信局長
- 十三、簡易保險局長
- 十四、燈臺局長
- 十五、電氣試験所長
- 十六、高等海員審判所長
- 十七、地方海員審判所長
- 十八、逓信秘書官
- 十九、逓信書記官
- 二十、逓信事務官
- 二十一、逓信技師
- 二十二、航空官
- 二十三、理事官
- 二十四、審判官
- 二十五、貯金支局長
- 二十六、一等郵便局長
- 二十七、一等電信局長
- 二十八、一等電話局長等。

(判任官)

- 一、逓信省屬
- 二、逓信書記
- 三、通信書記
- 四、二等郵便局長
- 五、二等電話局長
- 六、逓信技手
- 七、燈臺看守
- 八、三等郵便局長

九、 三等電話局長 十、逓信書記補 十一、通信書記補等。

以下雇員、傭人がある。

大體右の通りであるが、一度逓信部内の官吏と成れば、その内部の色んな様子を知らる事が出来、自ら出世しようと思ふ者は暫次進級機關（受験制度）を経て立身出世することが出来る。

第三節 講習所普通科へ志す人へ

講習所には普通科と高等科の二科があつて男女に拘らず入學することが出来る。

逓信講習所普通科の修業年限は一ケ年である。前にも述べた様に高等小學卒業程度の者が男女に拘らず何かの事情で直に自活の道に入らねばならぬとか或ひは中等教育を暫次得たいと思ふ者は速かにこの講習所に入つて勉強すれば、自分の決心如何に依つて次第に官費を以つて、上級の學校に進むことが出来、地位も次第に高くなる譯である。

逓信講習所普通科は郵便局、電信局、通信局の通信業務に従事する人を養成する所であつて、在學一年中は官費を以て勉強が出来るし、その上卒業後は就職難の憂ひもなく、立派に一人前の仕事に有付くのである。然し之れだけに満足してはならない。過去在學年中の張り詰めた意氣を以つて稍々もすれば墮弱に流れようとする心を引き締め、益々勉強に努めなければならぬ。何故なれば逓信部内の立身は前にも云つた様に眞に實力本位でどこまでものぼれるからである。常に光明をみつめて如何なる場合と雖も、前進を忘れてはならない。かくすることによつて、より良き逓信官吏の位置に導かれるのである。

現在逓信官吏として活躍してゐる人は十數萬に達し、彼等は交通運輸の重要な任務を遂行し、日本文化の發展に對して最も主要なる役割を演じ、且つそれに貢獻してゐるのである。

第四節 入學資格

遞信講習所普通科生に入學するには、高等小學を卒業してゐなければならぬ。中等學校や女學校に進んだ者は、中學校又は女學校の二年を修了してゐればよい。試験は高等小學卒業程度の學科目に依つて問題が課せられ、各府縣とも皆同一である。入學試験も多少骨が折れるが、體格検査になると非常に精密に検査され、その健康状態に少しでも缺點があれば前例から見ても大抵不合格のやうである。

一、志願年齢

- A、男子は滿十四年以上滿二十年以下の者、
 - B、但し三等局長の推選に依り卒業後はその推選局に復歸する者は滿二十五年以下
 - C、女子は滿十四年以上で家事に繫累なき者
- 之れを實際受験する時に當てはめると、例へば昭和七年九月に受験するものと假定すると次の様になる。「長崎遞信講習支所實例」
- イ、明治四十五年十二月より大正七年十月一日間に出生した者、

ロ、三等局長の推選した者は自明治四十年十月一日至明治四十四年十二月一日間に出生した者

ハ、女子は大正七年十月一日以前に出生した者

右は一般の通則であるが、處に依ると之れと少し違つた所もある。現に東京遞信講習所では滿十四歳以上二十歳以下の所を滿十四歳以上十八歳以下とし、大阪、廣島、兩遞信講習所では男女共滿十四歳以上滿十九歳以下と云ふことになつてゐる。

二、體格豫備検査

入學試験の際本所に於て指定したる専門醫に於て、體格豫備検査を執行する。検査料は約八十錢を要し検査の際即時受験者に於て検査醫に支拂はねばならない。尙體格検査の結果左記に該當する者は採用されないから自覺症があれば始めから志願しない方がよいと思ふ。

- 一、滿十四歳にして身長一四〇糎に達せない者。
- 二、文部省の訓令第九號發育概評決定標準に照して概評丙となる者。それでも乙

との差身長が三種以内體重が一疋以内のものは特に採用することがある。

三、榮養不良の者。

四、無力性體質の者、強迫觀念のある者又は甚しく神經過敏なる者。

五、夜眠不良、震顫、常習頭痛、反射亢進、心悸亢進等の神經衰弱症又は其の他の神經系及循環系疾患ある者。

六、呼吸器系疾患(肺炎加答兒)肺浸潤、肋膜炎、慢性氣管支加答兒、喘息、呼吸音粗雑、結核性腹膜炎の現症又は既往症のある者。

七、不具(片眼、片脚、一耳の聾、手指不足、手指の屈伸不良の者等)癱疾者(片輪になる様な病氣を持つてゐる者)。

八、眼鏡を以つて各眼一、〇以上に補正し得ない視力障碍のある者。

九、中耳炎、蓄膿症、上顎竇炎等耳鼻の病氣を有する者。

一〇、頸部淋巴腺肥大、慢性扁桃腺腫脹の症状ある者。

一一、色盲(色弱は採用することがある。)

一二、腋臭の甚しい者。

一三、中症以上のトラホーム但し輕症と雖も傳染力の強いと認めるのは採用しない。

一四、疥癬其の他皮膚病の重い者。

一五、聽力障碍又は言語障碍ある者。

一六、頭部の禿(ハゲ)甚しい者。

一七、外貌の著しく醜い者。

一八、筋骨薄弱。

一九、脊柱不正。

二〇、齒牙甚しく不完全に出來てゐる者。

大體以上の様な症状を呈すると良くない。猶脚氣などにかゝつてゐては駄目である
三、品行方正にして、身元確實、將來永く通信業務に従事すべき志操鞏固な者でなければならぬ。

第一次試験の「學科試験」及び第二次試験の「心理検査」「口頭試問」終了後（東京にては第二次試験と同時に）に行はれる最後の「體格検査」については項を改めて述べて行かうと思ふ。

第五節 試験期日と入學試験場

普通科の試験期日は各府縣に依つて多少異なるけれども、著名の地は大抵、年に何回も試験が行はれる様である。それを全国的に列記すると

- 東京逓信講習所、三月、六月、九月、十二月
- 札幌逓信講習所 確定してゐないけれども毎年大抵三月、八月、十一月頃
- 仙臺逓信講習所 二月、五月、八月、十一月頃
- 名古屋逓信講習所 三月、六月、九月、十二月の四回
- 大阪逓信講習所は確定してゐないけれども三月、六月、九月、十二月頃
- 廣島逓信講習所 確定してゐないけれども毎年三月、六月、九月頃

○熊本逓信講習所 三月、六月、九月の三回

○樺太内務部通信講習所

○臺灣逓信講習所普通科

○朝鮮總督府逓信吏員養成所

○關東逓信局逓信講習所

全般を通じて試験期日は大抵試験執行の約一ヶ月位前各逓信講習所、支所、郵便局に掲示發表されるから、最寄りの郵便局へ行つて尋ねれば最も早く詳細に解る。

左に全国的各逓信講習所の入學試験場（入學試験執行所）の實例を擧げて置かう。

東京逓信講習所 入學試験場

- 東京逓信講習所、静岡逓信講習支所、甲府郵便局、横濱郵便局、千葉郵便局、水戸郵便局、宇都宮郵便局、浦和郵便局、濱松郵便局、沼津郵便局、高崎郵便局、

札幌逓信講習所 入學試験場

札幌逓信講習所、小樽郵便局、函館郵便局、旭川郵便局、室蘭郵便局、稚内郵便局、根室郵便局、網走郵便局、帯広郵便局、釧路郵便局、

仙臺逓信講習所 入學試験場

仙臺逓信講習所、新潟逓信講習支所、青森逓信講習支所、秋田郵便局、弘前郵便局、盛岡郵便局、山形郵便局、福島郵便局、若松郵便局、酒田郵便局、米澤郵便局、長岡郵便局、直江津郵便局、石巻郵便局、平郵便局、郡山郵便局、夷郵便局

名古屋逓信講習所 入學試験場

名古屋逓信講習所、金澤逓信講習支所、長野逓信講習支所、高山郵便局、豊橋郵便局、岐阜郵便局、津郵便局、山田郵便局、尾鷲郵便局、福井郵便局、敦賀郵便局、富山郵便局、高岡郵便局、七尾郵便局、松本郵便局、岡谷郵便局、飯田郵便局。

局。

大阪逓信講習所 入學試験場

大阪逓信講習所、姫路逓信講習支所、高知郵便局、徳島郵便局、奈良郵便局、和歌山郵便局、京都郵便局、大津郵便局、神戸郵便局、

廣島逓信講習所 入學試験場

廣島逓信講習所、下關逓信講習支所、松江逓信講習支所、岡山郵便局、尾道郵便局、山口郵便局、萩郵便局、今治郵便局、宇和島郵便局、津山郵便局、高松郵便局、濱田郵便局、鳥取郵便局、

熊本逓信講習所 入學試験場

熊本逓信講習所、長崎逓信講習支所、福岡逓信講習支所、那覇逓信講習支所、大分郵便局、鹿兒島郵便局、宮崎郵便局、名瀬郵便局、佐世保郵便局、佐賀郵便局、久留米郵便局、直方郵便局、嚴原郵便局、八重山郵便局、

樺太内務部通信講習所 入學試験場

豊原郵便局、大泊郵便局、真岡郵便局、泊居郵便局、知取郵便局、

臺灣遞信講習所普通科 入學試験場

試験場未定（試験期日受験場不確定に付き……………入學試験執行前に豫め發表される）

朝鮮總督府遞信吏員養成所 入學試験場

京城郵便局、大田郵便局、裡里郵便局、木浦郵便局、大邱郵便局、釜山郵便局、馬山郵便局、平壤郵便局、元山郵便局、新義州郵便局、北青郵便局、清津郵便局

關東廳郵便局遞信講習所 入學試験場

大連郵便局、奉天郵便局、新京郵便局、安東縣郵便局、

以上

以上掲げたやうに普通科の入學試験場は各府縣毎に大概一ヶ所以上置かれてゐる。

第六節 受験の手續

遞信講習所は大體どんなものであるかと云ふことは略々解つたことゝ思ふから、次に受験の手續きを詳細に述べやう。

遞信講習所の試験期日は大抵試験期日より約一ヶ月位前に各郵便局に生徒募集の廣告が貼り出されるから又その掲示がなくとも自分の最寄りの郵便局へ行つて其の詳細を局員に尋ねると誰れでも解り易く教へて呉れる。そしてどの郵便局にも入學志願者心得と云ふ印刷したものが有るから、詳細を尋ねに行つた都度それを貰つて歸つて、充分に熟讀して置かねばならぬ。若しそれが郵便局にない時には送料として貳錢切手を同封して「入學志願者心得」を送つて戴きたいと云ふことを希望の遞信講習所に書いて申し込めば必ず送つて呉れる。入學試験者心得には試験の期日や、明細な心得其の他が詳しく書いてある。

それから「入學志願者心得」の題目は各講習所に依つて多少異つてゐる。例へば熊本逓信講習所では「入學案内」と云ひ或る處では「入學規則書」と書いてある。次に受験願出でに必要な書類を規則に依つて説明して見よう。手續が完了すれば、講習所の方から「受験通知書」が送つて來るか、或ひは直ちに交附されるかする。之れには受験心得が書いてあるから、良く讀んで試験當日、受験場に出頭した場合、その受験心得の指示を守らねばならない。

では全國に代表的な東京逓信講習所入學志願者心得に依りその手續書式を掲げやう
 (第一號様式) 履歷書はどの學校を受けるにも先づ最初に書くべきもので何人もよく熟知する處であるから敢へて述べない。

(第一様式)

履 歷 書

(朱書スベシ)

原籍 何道府縣何郡市區何町村番地

族籍 戸主(又ハ戸主トノ關係)

受験地

現住所 何道府縣何郡市區何町村何番地(何某方)

(氏名ノ右傍に讀假名ヲ附スコト)

何 某

給費生私費生ノ別

年 月 日生

學 事

一、年 月 日何學校卒業(證明書寫別紙ノ通)

一、年 月 日何學校入學何々専修又ハ修業(修業證書又ハ證明書別紙ノ通)

官 職

一、年 月 日何々拜命給料何程(何辭令廳又ハ會社等)

一、年 月 日何々ノ爲辭職 何

一、年 月 日通信事務員ヲ命ス 何

但日給何程給與

賞 罰

逓信官吏になるには

一八

- 一、年 月 日何々ノ爲賞ヲ受ケ其ノ辭令左ノ如シ 何
- 一、年 月 日何々ノ爲譴責セラレ其辭令又ハ要領左ノ如シ 何
- 一、破産其ノ他ノ處分ヲ受ケタルコトナシ

右

何 某 ㊦

右ノ通り相違無之候

年 月 日

何逓信講習所長殿

(第二號書式) 此の證明書は本人の原籍地に於ける市區町村役場に差出して證明して貰つた後前記履歴書と一緒に差出すものである。

(第二號書式)

逓信講習所普通科志願者身元證明書

原籍 何道府縣何郡何市町村何番地

族籍戸主又ハ(戸主トノ關係)

何 某

年 月 日生

一、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナシ

一、破産家資分散又ハ身代限リノ處分ヲ受ケタルコトナシ

右事項御證明相成度願上候也

年 月 日

右

何 某 ㊦

市區町村長殿

以上の第一號様式並に第二號書式は受験者の最初に提出する書類であつて、その手續きが済めば即ち受験資格が得られる譯である。だから全然無經驗者が思つて居るや

うに難しいものではない。

次に試験終了後合格して逓信講習所生徒となつた場合に要する手続きを擧げて置かう。

(第三號書式) 誓約書は讀んで字の通りで講習所で定めたる規則に違反しない旨を誓ふので若しこの誓約を成さざる場合には直に退學を命ぜられる。

それから誓約書用紙はどこでも殆んど講習所交附の用紙に限定されてゐるやうである。

(第三號書式)

誓約書

原籍 何道府縣何郡何市區町村何番地

族籍戸主(又ハ戸主トノ關係)

現住所 何道府縣何郡何市區町村何番地(何某方)

何 某

三錢收
入印紙

年 月 日生

右者今般逓信講習所何科生トシテ入學許可相成候ニ付テハ御規則堅ク相守可申ハ勿論卒業ノ上ハ將來永ク逓信省ノ通信業務ニ従事可仕若シ事故ノ爲中途退學又ハ退職セル場合ハ保證人連帶ヲ以テ御規則ニ從ヒ講習費等ニ關スル一切ノ責ニ任スヘク仍テ保證人連書誓約候也

年 月 日

何 某

原籍 何道府縣何郡何市區町村何番地

族籍戸主(又ハ戸主トノ關係)

現住所 何道府縣何郡何市區町村何番地

官職(逓信部内ニ在職スルモノニ限り之レヲ記スヘキモノトス)

保證人 何 某

何逓信局長殿

(第四號書式) 此の保證人本人の父兄以外の人、例へば伯叔父とか或ひは父兄の知人に成つて貰ひ、其の人の證明書を書いて原籍地市區町村役場に差出し、其の證明を受けた上で差出すものである。

若し保證人の土地家屋の所有が或ひは又納税が原籍地以外である時は別に其の證明書をも作成して差出さなければならぬ。

(第四號書式)

逓信講習所生徒保證人身元證明書

原籍地族籍戸主(又ハ戸主トノ關係)

何 某

年月日生

- 一、土地又ハ家屋ヲ所有スルコト(或ハ直接國稅三圓以上納稅者ナルコト)
- 一、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナシ
- 一、破産家資分散又ハ身代限リノ處分ヲ受ケタルコトナシ

右事項證明相成度候也

年 月 日

右

何 某 ㊦

以上(第三號書式)(第四號書式)は前にも云つた様に入所してからの手續きであるから受験手續には何等關係のないことであるが、入所してから直に要する手續でもあり、又誰しも失敗しようと思つて受験する者はないのであるから、豫め知つて置く必要がある。若し入所してから解らぬ點があれば、教師か係員が教へて呉れるからその時よく注意して聞くことである。又尋ねるもよい。

逓信講習所高等科の手續も右と略々同一である。

それでは次に受験に對してどんな心得が必要であるかを述べて見よう。

第七節 受験の心得

受験にはどんな用意が大切であるかと云ふことは一通り知つて置かなくてはならない。それは何故かと云ふと、期日が迫つていざ試験となつた場合、大切な健康をそこねたり、或ひは落付きを失つたり、とんだ粗相をしたりする事が多いからである。

それでは先づ何んな事に注意しなくてはならぬかと云ふに、試験間際の健康が一番大切であつて、人は健康を損なつては何も出来ないものであるから、身體の健康に餘程注意しなければならぬ。試験前になると最後の馬力をかけようと思つてよく徹夜などまでして勉強するものがあるが然しそんなことは返つて不幸な結果を來すものである。例へばいざ試験といふ場合、寢不足のために頭がぼんやりするとか或ひは氣持が勝れなかつたりするやうなことがあつて病氣などすると充分に實力を發揮することが出来なくなつて折角の苦心も水の泡となるのであるから、試験前は常に身體の健康に注意して、食ひ過ぎたり、昂奮したり、或ひは無理な勉強をしないで毎日便通をよくし、常に爽快な氣持になつて置くことが必要である。特に試験の前日は充分に熟睡して疲勞を回復し、試験當日の朝などは心持ひかへめに食事を取り、二個位の生卵を吸つて出るがよいと思ふ。

試験場には少なくとも三十分位前までには到着して居なくてはならない、近い人は良いが遠い人は途中で電車の停電などに出會はないとも限らないから、そんな豫定で家を出るがよいと思ふ。然し中には一時間半も二時間も早く來る人があるが、餘り早く來て疲れては反つて損である。それから時々見受けることだが人の前で大きな聲を立て、騒ぎ廻るのは良くないことであつて、出來るだけ静かにしてゐて豫め自分の席など調べて置き、落付いた氣持になつてゐる事が大切である。

次に試験場に忘れてならないものを掲げて見やう。

- A、受験通知書を携帯すること。
- B、鉛筆は三四本用意して置くこと。
- C、ゴムと小刀を忘れぬこと。
- D、上草履と晝食の用意をすること。
- E、袴か又は洋服を着用すること。

一旦試験場に入つたら周圍にどんなことがあらうとも心を亂さず静肅にして心を落付けることである。そしていよ／＼係員によつて問題の配付を受けたら少くとも三回は熟讀して良く考へる。餘り讀んだり考へたりすると徒らに時間が経つばかりであるから其處は自分で良く時間を割り當て、自分がよく知つて居るものから書き初め暫次難かしいものを解いて行く。若し其の間、難問にぶつかつてどうしても解けそうでない時には、これを最後に廻して良く考へることである。そしてその考へ方は必ず自分の教科書或は参考書の書物の中を考へ出すことで、この問題はあの教科書や参考書の一體どこにあるやうな問題かと云ふことを頭の中に思ひ浮べ色々つきつめて考へて見ると一寸したことで、自然に解けて行くやうなことがある。若しどうしても解けそうでない時には、時間を見計つて今迄解いた問題に誤りがないかを正して見るのである。それでも未だ時間がある時は、又再び難問に向ふのであつて、是の方法は算術科ばかりでなく、國語でもそう云ふ風にやつたらよい。又此の方法は高等科官吏練習所を受ける時も亦同様である。

答案は出来るだけ綺麗に、分り易く書くことで、いよ／＼答案が出来上つたならば時間の来るまで何回も読み直し訂正してゐて、係員が命ずるまでは必ず急いで答案を出したりなんかしないで、熱心に答案の修正に努めなければならぬ。

大體、試験と云ふものは本當に其の人の實力を發揮することはなかく、難しいことである。何となれば高等小學卒業程度の學力を僅か數時間で試めそうとするのであるから實際無理であつて、眞實の力を見得るとは云へないのである。然しそれかと云つて數百人の受験者を一々實力を見ると云ふ譯にも行かぬので、形式的な試験が行はれるのである。でその試験を切り抜けるには、やはり實力を短時間に發揮し得るだけの能力を養つて置かなければならない。時々その日に限つてどうも自分は實力を發揮し得なかつたとか、自分には充分解つて居ただけれどもうっかりして書けなかつた等と云ふ様なことを聞くことがあるが、そんな人は心持の修養や答案の書き方が悪いのである。さう云ふ人は試験が済んでから色々なことに頭を悩まして悲觀したり、落膽したりしないで、どし／＼自分の缺點を指摘し、半ば運を天にまかせ萬一失敗して

も、くよくよしないで再び來たる試験を期して、倍舊の意氣を奮ひ、より一層の努力しなければならぬ。

第八節 試験科目

次に試験科目は一體どんなものが出るかと云ふに、高等小學卒業程度としてあるから大體見當が付くがそれでもどんな科目が何科目出るのかを揚げて見よう。勿論それも規則に依るものであるが、殆んど全國を通じて左の五科目である。體格検査が前後二回行はれるのは前にも云つた通りである。

即ち第一次試験は高等小學卒業の程度に依つて左の科目に就いて行はれる。

- 一、讀書(漢字交りの文)
- 二、作文(往復文、記事文の二つである)
- 三、算術(四則、分數、比例の問題中より出される)

第二次試験は第一次試験に合格したる者のみに執行される試験で左の科目が行はれる。

る。

一、心理検査

二、口頭試問

以上の入學試験に及第し體格検査に合格したる者は愈々入學許可の資格が與へられるのであるが、其の間、出される問題は皆高等小學校の教科書より出題されてゐるのも同様であるが、たとへ中等學校程度の者と競争しようとも、目前の教科書に實力を集中してよく理解し記憶して居たならば彼等に何等ひるむことはないのである。

第九節 試験問題の解き方及び問題

それではどう云ふ風に問題を解いて行つたら一番良い點數が貰へるか云ふと之れは誰しも行き悩むことであるが、然しそれは餘り深く考へ込むに及ばない。只試験審査官が見て一目瞭然となつてゐればよいのである。そして又算術科の問題解答と、讀方、綴方兩科の解答とは其の書き方が多少異なると云ふ事は諸君も既に御承知の事と

思ふ。算術科の問題の解き方は数学である以上そんなに澤山の解き方がある譯はないのである。然し讀方、綴方科になると、そう云ふ譯には行かない。何んとなればそれには色んな方面からの解き方があるからで、例へば「謙遜」と云ふ語句の解釋をなす場合に「ゆづりへり下ること」と書けば最も良いけれど或る者は「ゆづること」或は「へ下りること」と簡單に片付ける人もあるが、それは間違つてはゐないから幾らか點數は貰ふが、同じ問題の解き具合によつて其の點數が色々違ふ。其處へ行くと算術科は一寸でも違ふと全然、零であるから大分の差がある。で以上に擧げたのは單なる一例に過ぎないのであるから其處を良く注意して諸君は答案の書き方を色々工夫しなければならぬのである。

次にその問題の解き方を算術科、讀方科、綴方科の各項目別に揚げてその一例を示して見よう。

(一) 算術科

A、(問題の解き方)

分數

$$1 - \left\{ 3 - \left(8\frac{1}{6} - 7\frac{1}{4} \right) \right\} \times \frac{1}{10} - 11.25 \times \frac{1}{15}$$

$$(1) 8\frac{1}{6} - 7\frac{1}{4} = 8\frac{2}{12} - 7\frac{3}{12} = \frac{11}{12}$$

$$(2) 3 - \frac{11}{12} = 2\frac{1}{12}$$

$$(3) 2\frac{1}{12} \times \frac{1}{10} = \frac{25}{12} \times \frac{1}{10} = \frac{5}{24}$$

$$(4) 1 - \frac{5}{24} = \frac{19}{24}$$

$$(5) 11.25 \times \frac{1}{15} = \frac{45}{225} \times \frac{1}{15} = \frac{3}{4}$$

$$(6) \frac{19}{24} - \frac{3}{4} = \frac{19}{24} - \frac{18}{24} = \frac{1}{24}$$

答 $\frac{1}{24}$

四則

1. 4 時間に 50 籽走る人が 1 時間半にて何籽何米を走るか。

$$\text{式} = 50 \text{籽} \div 4 \times 1.5$$

$$\frac{50}{4} \times 1.5 = \frac{75}{4} = 18 \frac{3}{4} \text{ 籽}$$

$$\frac{250}{1000} \text{ 米} \times \frac{3}{4} = 750 \text{ 米}$$

答 18 籽 750 米

2. 或人金 45 圓を所持せり。然るに初め所有金の $\frac{2}{5}$ を支拂ひ次に残りの $\frac{2}{3}$ を支拂ひたりと云ふ。此の人尙何程を所持せるか。

$$45 \text{ 圓} \times \left(1 - \frac{2}{5}\right) = 27 \text{ 圓} \dots \text{初めに改拂ひたる時の残りの所持金}$$

$$27 \text{ 圓} \times \left(1 - \frac{2}{3}\right) = 9 \text{ 圓} \dots \text{最後に残れる所持金} \quad \text{答 } 9 \text{ 圓}$$

比例

1. 金 465 圓を甲、乙、丙の三人に分配せんとするに、其の取高の比は甲と乙とは 3 と 2 との如く乙と丙とは 5 と 3 との如くせんとす。三人の所得各程なるか。

$$3 : 2 = x : 5 \quad x = \frac{15}{2} = 7.5 \dots \text{乙が 5 の場合の甲}$$

$$7.5 + 5 + 3 = 15.5 \dots \text{甲乙丙三人の合計}$$

$$\frac{15}{465 \text{ 圓}} \times \frac{1.5}{7.5} = 225 \text{ 圓} \dots \text{甲}$$

$$\frac{15}{465 \text{ 圓}} \times \frac{1}{3.1} = 150 \text{ 圓} \dots \text{乙}$$

$$\begin{array}{r} 3 \\ 93 \\ 465 \text{ 圓} \times \frac{3}{15.5} = 90 \text{ 圓} \dots \text{丙} \\ 3.1 \\ 0.1 \end{array}$$

答 $\left\{ \begin{array}{l} \text{甲の所得} \quad 225 \text{ 圓} \\ \text{乙の所得} \quad 150 \text{ 圓} \\ \text{丙の所得} \quad 90 \text{ 圓} \end{array} \right.$

四 (巨額)

1. 米と麥との2疋の價の比が5:3である時、麥180疋買ひ得る金高では米を幾ら買へるか。
2. 或る動物園の入園料は子供は大人の $\frac{3}{5}$ である。或日に大人が3573人、子供が2765人入つて入園料が261圓60錢あつた。子供一人の入園料は何程か。
3. どんな數から18を減じ37を乗すれば111111となるか。
4. 甲乙二人の職工がある或る仕事の $\frac{2}{3}$ をなすに甲は6日を要し乙は8日を要すと。甲乙の兩人がこの仕事を初めから共同してかゝると幾日で出来るか。

5. $5.32 \times 2.5 + 4.2 \times 1.5 + 5.18 \div 1.40$
6. 某數より7を減じたるものゝ5倍と63との和は某數の9倍なりと云ふ。某數を求めよ。
7. 現金にて80圓に賣ると、一年後拂に90圓賣るとは何れが何程利益があるか。利率は日歩3錢5厘として計算せよ。
8. 甲は1200圓を8ヶ月、乙は1000圓を10ヶ月、丙は700圓を1ケ年間出して共に商賣をなして1134圓の利益を得た。此の利益を出金高と出金期間に比例するやうに分けると甲乙丙の得る金高は各幾らか。
9. 經2尺5寸3分なる圓板あり其の周圍は何種なるか。
10. $\left(7\frac{1}{2} \times 2\frac{2}{3}\right) \div 0.15 \div \left(\frac{1}{2} + \frac{5}{6}\right)$
11. $\left(1\frac{3}{8} \times \frac{5}{11} \times \frac{2}{7} \times 3\frac{1}{2}\right) \div 6\frac{1}{2} =$
12. 1本8錢の鉛筆と1本13錢の毛筆を合せて14本を買つて1圓62錢を拂

つた。各何本宛買つたか。

13. 12, 18, 15, 16, の四數あり 16 に如何なる數を加ふればこの四數は比例するか。
14. 現在東倉には米 150 俵、西倉には米 250 俵あるが毎日東倉へは 30 俵宛西倉には 25 俵宛運び入るゝならば何日の後に西倉の俵數が等しくなるか。
15. 甲時計は 16 時間につき 3 分後れ、乙時計は 1 日に 3 分進む。或る日の正午に此の二つの時計を正時に合せ置きたるに若干日時の後甲乙の示す時刻に 10 分の差を生じたり此の時の正しき時刻及び甲乙兩時計の指す時刻如何。
16. 葡萄酒 1 瓶の價中は上の 6 分の 5、下は中の 4 分の 3 にして上二瓶の價は下二瓶の價より 15 錢多し各一瓶の價を求めよ。以上

(二) 讀方針

A、(問題の解き方)

問題一、左の文を解釋せよ。

イ、我等の個人を愛する所以は、惡事の共犯者となることではなくして、生命を賭

して道を踏むやうに彼を勵ますことにあると同様に、我等の國家を愛する所以も亦正道を踏み國を以て斃るゝの精神を以て國家を律するところにあるのである。

答、私達が個人を愛すると云ふわけは、それが眞實に愛すると云ふには悪いことをする場合に、一緒に罪を犯すと云ふそんな弱いことではなくて、命を賭して人間の履むべき道、即ち正しい道を履み行ふやうに彼れを勵ますことである。それと同じ様に私達が國家を愛する理由も又、正しい道を履み行ひ、國のために死すると云ふ忠節な精神を以て……國家を律するところにあるのである。

ロ、忽ち空一段開み、水の面にぼつりと一つ露の落ちて蛇の目を畫くと思へば、ぼつぽつ落ち來りて渦紋、渦紋と亂れ、果はざあとしぶきて水面さゞめきぬ。

答、間もなく急に空は一層暗くなつて、平であつた水面に、ぼつりと一つ雨の滴くが著ちて、蛇の目の傘の様な圓を描いたかと思ふ中に、果はぼつ／＼雨粒が落ちて來て、渦紋を作つたかと思へば、直々他の雨滴くの渦紋に亂され、それがたんと亂れ重なつて行く中に、終には大きな雨粒がざあ／＼としぶきを立て、降り

出したので、水の面はさうくしくなつて来た。

問題二、左の字句の讀假名及意義を書け。

イ、造物者　ロ、珍現象　ハ、入相の鐘　ニ、憧憬　ホ、體裁　ヘ、晴天の霹靂

ト、稀代　チ、眞紅　リ、歸省　ヌ、潔癖

答、イ、造物者ゾウブツシヤ 宇宙、自然物シゼンブツを造つた者、即ち神、

ロ、珍現象チンゲンシヨウ 珍らしいかたちの現はれ。

ハ、入相イリアヒの鐘カネ 夕日の西山に没する頃の鐘音せうおん即ち、夕暮れゆうぐれを告ぐる鐘。

ニ、憧憬ドウケイ あこがれ。

ホ、體裁タイサイ 見たところの様子。

ヘ、晴天せいテンの霹靂へきれき 晴れた空に鳴り亘わたる雷。

ト、稀代きだい 世に稀まれなこと。

チ、眞紅しんく まつか。

リ、歸省きせい 故郷こきやうへ歸へること。

ヌ、潔癖くつぺき 清潔を好む性癖或ひは物事にいさぎよい性癖。

問題三、左の文中片假名の部分を漢字に書改めよ。

イ、我國は天然のシゲンにトボしく、主要シヨクリヤウたる米麥の如きもチクネン

キヨガクの輸入を見つゝあり。

ロ、新聞紙は、世上百般の事件をシンソクにピンクワツにシヤウサイに吾人に報知す。

ハ、音楽が始まつたら、グンシユウは一心にケイチャウした。

答、イ、シゲン 資源　トボシク 乏しく　シヨクリヤウ 食料　チクネン 逐年

キヨガク 巨額

ロ、シンソク 迅速　ピンクワツ 敏活　シヤウサイ 詳細、

ハ、グンシユウ 群衆　ケイチャウ 傾聴

以上

B、(問題)

一、次の文を解釋せよ。

風高く渡る秋の空、白雲墨々、大理石を敷列ねたるが如く、波紋の形に變じては白波の天上に起るかと思はしむ。朝日夕日のこれに映するや忽ちにして瑪瑙の如く又忽ちにして琥珀の如し。

二、左の文中片假名の所を漢字にせよ。

ピンセウでキチに富み、時にノゾミ變にオウじて宜しきにシヨし、ユウワウマイシンして勝をイツキヨに制するのは、其の最もトクイとする所である。

三、左の文中傍線のある片假名を漢字に直せ。

イ、一九世紀のクワハンに於て世界各国は殆どチンリンとして、コツカテキメツボウにヒンせる時に當り、我が日本帝國が、ヒトリボツゼンとしてカウリユウシ、遂に西洋列國のゴハンに列するに至りしは、吾人のツウクワイにたへざる所なり。

ロ、雨はアガつたが、道はヌカつて歩きニクイ。クモつてはゐるが月夜で、其所等が明るい。ナマアタタカイ潮風がソヨソヨと吹いて、足袋をヌいだスアシの

ヒヤヒヤと心地好い晩である。

ハ、グフウに亂れる波のやうに、ウヅマク黒雲が、雪山クヅるゝと見違ふばかりの眞白な雲の流れカラミアつて一天ミナギる状は中々モノスゴイ。

四、左の語の讀方及解釋を記せ。

一、窮地。

二、寓居

三、維持。

四、時弊

五、豪邁。

六、配流

七、清楚。

八、不興

九、昂然。

十、傾斜

十一、革新。

十二、辛酸

五、左の文を解釋せよ。

A、勢に乗じて自ら制することを知らざるは人情の弱點にして失敗の基常に此に存す。

B、露しげき千草の野邊夜すがら鳴き明す蟲の音を添へて秋の月はあはれ最も深し。

六、次を書取せよ。

イ、シнтаイ()をタンレン()す。
ロ、カウツウ()キクワン()のハツタツ()。

七、次の漢字に讀假名を付けよ。

イ、貢獻() ロ、檢閲() ハ、影響()
ニ、羨望() ホ、矯正()

八、次の語に讀方を片假名にて記せ。

塵埃、翻譯、價值、田舎、輕侮、祭祀、吹聴、磨碎、森嚴、
稠密、祕曲、安逸、氷解、統轄、現象、厭世、推薦、奔走、

九、次の片假名の右傍に相當の漢字を記せ。

ピヤウニンはシнтаイのスキジャクすると共にシンケイクワピンとなりイササカ
の事もカンドウしてキドアイラクのジョウをハツシヤスし。

十、次の熟語の反對の意味を表はす熟語を下方に記入せよ。

被告() 勉強() 短慮() 質素() 公益()

十一、次の漢字を以て各々熟語を二個づゝ作れ。

温、 適、 偉、 得、 反、

十二、次の語の意義を下方に記入せよ。

抱負() 宿志() 等閑() 規模() 近況()

十三、左の文を解釋せよ。

イ、習性となる。

ロ、過ぎたるは猶及ばざるが如し。

十四、次の文章の解釋を書け。

イ、元來國民は個人の集合なれば、個人各自の行爲をつゝしみ、品格を重んずる
は即ち國民の品格を高むる所以にして、殊に意を用ふべきは、公德及び度量な
りとす。

ロ、うらくと長閑けき花の盛りに聞くべきは鶯の聲にして、五月闇の雲間にふ
さはしきはほととぎすの名乗なるべし。

十五、次の文章の解釋を書け。

イ、明治聖世の盛運は國史の上にも未曾有の事たるのみか、世界の歴史にも類ふべき例なく、其の目覺ましさは筆も言葉も及ぶべきにあらず。

ロ、古の眞の武士は文武二道に心がけたり。されば戰國争亂の世にも文雅風流のたしなみありし人少なからず。太田道灌の如きもその一人なり。 以上

(三) 綴方科 作文の問題は各府縣とも殆ど記事文と往復文の二種だけ出される。そしてそれが一緒に二問題出される時と一問題出される時とがあつて、各府縣によつてその方法は異なるが、受験時間は大抵一時間より二時間位の間で行はれる、次に作文は色んな人に依つて色んな考へ方に依つて書かれるのであるから其の書かれる方針は皆、その人々に依つて異なるので思ひの立派な作文の解答が出来る譯である。だから此處に少數の綴方の方法をあげたしても徒らに諸君を偏狭に陥ち入らしむる傾向があるから此處では強ひて擧げない。それより寧ろ諸君の秀れた獨創力の強い立派な頭で自由に考へられた方が返つて延びくとした

明るいとり得のある作文が出来ると思ふ。……………

であるから次に各逓信講習所で行はれた作文の問題だけを掲げて諸君の参考に供して見ようと思ふ。

A、記事文の例

- 近郊に梅をたづねて (大阪逓信講習所)
- 紀元節 (仙臺 //)
- 青年の覺悟 (廣島 //)
- 夏の日 (熊本 //)
- 初夏 (名古屋 //)
- 夏の朝 (東京 //)
- 健康 (札幌 //)
- 立志 (// //)
- 春の野邊 (名古屋 //)

- 雪 (名古屋通信講習所)
- 夏の樂 (〃〃〃)
- 吾が郷土の誇り (大阪〃〃)
- 春の旅 (熊本〃〃)

以上

B、往復文の例

- 入學試験の模様を友に知らする文 (広島通信講習所)
- 紅葉見に友を誘ふ文 (名古屋〃〃)
- 新年に友を招く手紙 (〃〃〃)
- 舊師に入學を知らす文 (熊本〃〃)
- 青年會へ入會を薦むる文 (仙臺〃〃)
- 入營を祝する文 (札幌〃〃)
- 草花の種子を送る文 (広島〃〃)
- 書籍の注文を依頼する手紙 (名古屋〃〃)

入學を祝はれたる手紙の返事

(名古屋通信講習所)

以上

第十節 心理検査

心理検査はメンタルテストとも稱ばれ、即ち人の知能の働きの検査するものであるから、何んな問題が出るか出ないかと云ふ事は全く云へないことである。何故かと云へばそれは非常に廣範圍に亘つてゐてこれだと云つてつかめるものでないし、全く豫想天外の問題が提出されるからである。でこの問題は毎年次から次に新しい問題が課せられて行くのであつて此の次に出る問題は凡そこんな問題だとは云へない譯で、只前例にこんな問題が出たと云ふことを述べて、大體を説明して見よう。

一體人間は誰でも嬉しいことがあれば喜ぶし、悲しいことがあれば涙を流すと云ふ具合に多少相異なるところもあるが、一般に人間としての共通した感覺、感情を有するものである。例へて見れば、大體の傾向は皆な共通な人間としての感覺、感情を有してゐても、それを細かく分析して個人的に見ると色々異つてゐる事が發見される。

例へば涙脆い人とか憤りつばい人とか云ふ様に人々の感情にはそれ〴〵多少強弱がある。感情ばかりでなく、記憶、推理、判断等の如きもそうであつて、或人は記憶が確かであるし、或る人は思考力に於て勝れているとか、或ひは判断力に富んでいるとか云つた工合に、その人〴〵に依つて特徴を持つものである。であるからそうした心理的な作用を一々此の人はどんな長所を持つているか、この人はどんな缺點を有するかと云つた様なことを調査するのが心理検査である。

検査の方法には筆記による方法、口頭試問による方法、或ひは頭、手足、耳眼等の働き方を見る方法など色々ある。最近熊本選信講習所で出題された試問を見ると、修身、歴史、地理、理科等の中から極く常識的な問題を澤山出して、それを短時間（大抵十分間——二十十分間位である）で解答することが課せられてゐる。これは筆記に依る新試験を兼ねた心理検査である。

例一、我が國の大工業地區を三つ挙げよ。

二、世界の五大國の國名を書け。

三、道眞の祭つてある神社は何と云ふか。

四、すゞめとつばめはどう違ふか。

五、伊藤博文の功績をあげよ。

と云つた様なことが筆記の問題で、口頭試問の例を見ると。

一、あなたは此の學校をどうして知りましたか。

二、あなたは此の學校にどうして來ましたか。

三、あなたの家までこれからどれ位ありますか。

四、あなたはどんな本を読みますか。

五、あなたはこの室に入る前にどんなことを考へましたか。

と云ふ様なことが尋ねられてゐる。次に記憶力、思考力、判断力の検査であるが、これは大抵算術の平易な問題を澤山出して、その書き方の敏捷さとか、計算の上手なことを見ることになつてゐる。又最近選信省に關係した方面の心理検査を見ると、こんなことがあつた。一つの大きなテーブルの上に澤山の書物がバラ〴〵に山ほど積ん

である。それを最も早く積み重ねて整頓しなさい。と出された處、ある人は片一方の手で、一つ一つ綺麗に積み重ねるし、或る人は一度に澤山つかんで、早く揃へやうとするし、又或る人は、それ大體兩方に分けてゐて、真中をすかし兩方の手を使つて兩方から綺麗に真中に積み重ねる様にする人もある。勿論敏捷な整頓の仕方でも試験官は見られるのであらうけれど、片手ぎ、或ひは兩手ぎ、或ひは又その人の心理状態も多分に考慮されるものであらうと思はれる。

もう一つ例をあげて見ると、その問題は、私が(試験官)此の机をボンとたゝいたらその仕事に取り掛つて下さい。そして又ボンとたゝいたら直ぐ止めて下さいと云ふことであつた。それは明らかに敏捷さを見ることではあるが、一方に於て音響の反應即ち耳の反應を見てゐるのであらう。

大體斯う云う様な問題が出されるのであるが、其の種類は他の科目の様にはつきりした説明は出来ない。猶ほ云ひ漏したが、眼、足(脚)の如きは、逓信講習所にあつては殊に嚴重なる検査の上、入學させることになつてゐる。

逓信講習所に入つてからの科目や、將來を考へて見ても解かる様に、卒業者の總てが電信の業務に従事するのであるから、感覺が正確でなくてはならない。若し耳の感覺や指の感覺の働きに缺點があつては、仕事をする上に於て困ることは分り切つてゐることである。

次にこう云ふ心理作用は殆ど生れつきだからと思ふ人があるが、或る程度までは努力によつて上達するのであるから、自分の長所を發揮すると共に、自分の缺點を知つてその矯正に努力しなければならぬ。

第十一節 受験に對しての最も理想的な勉強法

再び後へ戻るやうであるが、受験に對しての勉強は何う云ふ經路を辿り、何う云ふ方針を採つたら最も理想的に且つ有意義かと云ふに、それには二つの場合を考へねばならぬ。一つは現在高等小學校修業中或ひは中等學校第二學年修業中の者の場合で、かうした者は毎日豫習なり、復習なりを充分にやり、分らぬ處は先生に尋ねればよい

別に學校在學中のものは勉強の仕方に苦心はない筈である。

第二の場合と云ふのは、第一回の試験に失敗して社會に吐き出されてゐる人、或ひは學校を出てから此の學校のあるのを知つて、今から受けて見ようと思ふ人、そんな人の勉強法である。それには次の二つの勉強法がある。

A、教科書の復習に依る勉強法 高等小學校を卒業した以上は皆資格を有してゐるのであるから、勉強して實力さへ付けたら遅かれ早かれ必ず合格することが出来るのである。然し何う云ふ様に勉強したら最も早く理解が出来、又短かい期間で見事合格の榮譽を得るかと云ふことは、大いに工夫しなければならぬ。

今述べる教科書の復習に依る勉強法でも又次に述べる講義録に依る勉強法でも、結局は獨學の勉強であるから、いつも新鮮な氣で勉強することが大事である。自分の讀みたいだけ讀むで又問題を解きたいだけ解いて行つて、疲れたら一寸休むとか、或ひは嫌になつたら又休むとかして、元氣が出たら又再び、新清の氣持で勉強して行くがよい。

教科書を復習するのは一度勉強した所を復習するのであるから少し氣をつけて勉強すれば良く理解し、記憶し得られる。だからと云つて此れはもう前に一度試したことがあるのだから放つて置いても差支ない等と云つて、するい勉強をしてゐると切角の勉強も臺なしになつて、思はぬ所で失敗することがある。それで必ず何回も繰返へして試験期日までは復習に復習を重ねて居らねばならない。僅か四五ヶ月の間、長くて一ケ年位の間を、たとへ僅かの期間なりとも怠たらす勉強したら、必ず入學出來ると著者は確信してゐる。

若し自分は在學中、怠けて居た爲め、或ひは外の色々な事情のために、満足に先生の話されるのも解らずにすごした爲に、所々に大分解らない所がある、と云ふ様な人は何う云ふ風に勉強したら良いかと云ふと、それは若し教へて呉れる人があつたらその人に聽けば解るのであるが、若し教へる人がなかつた場合には、その解らぬ所に印しを附して置いて、先へどん／＼進むのである。そして或る程度まで進んで切りのよい所で止めて、自分の出身校の先生に、或ひは最寄りの圖書館へ行つて教はつたり、

或ひは調べたりすることである。そうして段々進む中に愈々一月前位までに迫つて來たら、今度はいよ／＼本式的に慎重な態度で、最初から漏れなく極く詳細な部分まで覚え込んで行くのである。其の時以前にノートして居た文字の記憶とか或ひは圖解の整理などして、明確に理解し記憶して行つて、落度のない様に調べ上げて行くことがよい。

猶外にもつと勉強して見たいと思ふ人は、書籍屋へ行くと澤山の参考書及び準備書と云ふものがあるから、それも一通り調べて置くも良いと思ふ。

次に此の種類の勉強法に依られる人は殊にそうであるが、自分の受験しようと思つてゐる執行局で以前に行はれた試験問題を集めて自分の力を試して見るのが最も大切なことである。こう云ふ工合にやつて行けば「自分は最初餘り實力はなかつたのに」と思ふ様になつて、必ず一回で見事合格出来るやうになる。

B、講義録に依る勉強法 講義録と云ふと何處にでもあるかと思ふと、そうではない此れは極く少數の機關が發行してゐるもので、殊に此の機關は餘程繁華な大都會でな

いとないやうである。例へば日本遞信受験會と云ふ様なもので此れは東京にあるが、此れに一度入會するとあらゆる便宜を與へて呉れるから非常に好都合であり、又實力も附くから、講習所の受験に對しても其の結果は非常に入學の率が良い。で次にその内容並に勉強法を詳細に述べて見やう。

(會則に依つて説明しよう)

會則 (日本遞信受験會)

一、先づ目的は勿論全國官立遞信學校に入學せしめるために必要なる受験準備を授ける事であることは、云ふ迄もない。それでは何んな科目を授けてその充實を計らうとするのであるかと云へば、日本遞信受験會は同會編纂講述の遞信受験模範講座と云ふ講義録を發行し、

A、遞信讀方科 B、遞信算術科 C、遞信作文科 D、心理検査科 E、受験秘訣科、

と云つた様な科目の通信教授をなしてゐる。右の中の心理検査科や、受験秘訣科な

どは教科書の復習に依る勉強では得られない科目である。然し強ひて求める者があれば前者だつて、斯の道の参考書がない譯ではないが此の會に入つて居れば、何時でも直ぐ通信で明確な答案を得ることが出来るから便利である。

それから次に大抵の會は、その講習期間を正科三ヶ月、速成科一ヶ月と定めてゐる様である。

猶ほ此の外に講義録中に質問がある場合には、會に質問をなし、直ちに講師の解答に預かるは勿論、其の他受験上並に一身上の相談にも應じ、其の前途の開拓にも極力助力を與へて呉れる。

又毎月會員の學力の増進を図るため、或ひはより多く合格せしめるため、且つ會員相互の親睦を図るために「受験實力」と云ふ機關誌を發行して會員各自へ無料配付することになつてゐる。それではそう云ふ風に便宜を図つて呉れる會はどれ位の經費を要するかと云ふとあらましの經費は次の様である。

一、入會金 五十錢

一、一ヶ月分 一圓二十錢

一、二ヶ月分 二圓

一、全學期分 二圓八十錢

大體、以上の費用を要する様であるが若し此の會を利用することなくして参考書など求めて勉強しようとなされる人は、その参考書代で此の會の費用位要するから、そう云ふ人は返つて此の會を利用して勉強された方が良くはないかと思ふ。此の會に入ると全國の試験日が判然りと會員へ通知されるのも一つの特權である。

以上重なる部分だけ摘出して述べたのであるから、若し立ち入つて入會手續など詳細を知りたいものは葉書でその旨含めて寄越したら講義録見本を送付して呉れる。これは全國到る處どんな人でも會員に成ることが出来る。

猶勉強の方法は何回も云ふ様に前者A、の勉強法と同じく何回も熟讀し且つ力試しをして見ることで、その上、参考書、模擬試験問題などやればなほ結構なことである。それでは次に以上の様な便宜を與へる所の逓信受験會の所在を二つ程擧げて諸君の

参考に資して置かう。

◎東京市池袋一、〇九八番地 日本逓信受験會

◎東京市豊島區巢鴨二ノ三五 東洋逓信學會

第十二節 入學後の講習科目

前章までに於て大體入學までの諸事情は御わかりになつたものと思ふから、次に入學後の講習科目を参考の爲あけて置かう。

- 一、修身
 - 二、電氣通信術
 - 三、通信業務大意
 - 四、電機取扱心得
 - 五、英語
 - 六、數學
 - 七、國語
 - 八、地理
 - 九、體操
 - 十、事業衛生。
- 以上

第十三節 入所後の諸費用

一、手當 入學の日から卒業迄毎日々次の様な日額が給與される。但し缺席した場合には貰へない。

講習所名	官費在學當
札幌逓信講習所	日額五十二錢
仙臺逓信講習所	日額六十錢
東京逓信講習所	日額五十五錢
静岡逓信講習支所	日額五十五錢
大阪逓信講習支所	一ヶ月凡
姫路逓信講習支所	十七圓
廣島逓信講習支所	月額十五圓
下關逓信講習支所	月額十五圓

講習所名	官費在學當
熊本逓信講習所	日額五十錢
長崎逓信講習支所	日額五十錢
樺太内務部通信講習所	日額八十錢
臺灣逓信講習所	物品、器械、器具、書籍類ヲ貸與ス。
普通通科	手當金ナシ。學費ヲ要ス。
朝鮮總督府逓信吏員養成所	日額七十錢
關東廳逓信局	日額八十錢
逓信講習所	日額八十錢

大體以上の如くであるが、若し此の手當を望まなければ、辭退して良いことは無論のことであるが、私費生としての入學手續を採らなければならぬ。

一、生徒には一切授業料を課さない。授業に要する物品或ひは機械器具類のやうなものも給與又は貸與される様になつてゐる。然し學校で使用する教科書類だけは各自購入せねばならない。一ケ年全部で約八圓の費用である。

一、生徒は講習所で規定された服装をととのへなければならぬ。大概男子は洋服女子は洋服又は袴着用のことゝ定まつてゐる様で、講習所で購入上の便宜は計つて呉れる様になつてゐる。

一、寄宿舎きしやくしゃは大抵の講習所は特殊の事情のない限り必ず寄宿舎に入舎せしめる様になつて居るけれど、處によつては希望者に限り入舎せしめる所もある。賄料は各地に依つて異なるが、約十四圓乃至十五圓の間と見て居て差支へがない。

以上の様な經費状態だから、若し無駄使ひさせない人であれば、殆ど父兄の援助なくして學習出来るのである。若し父兄から補助を得るとしても服装費或ひは書籍代位で濟むと思ふ。

第十四節 卒業後の義務

講習所卒業後は在學中前述の如く色々の便宜を計つてゐるのであるから、それに對する報復的な義務を幾分負擔せねばならぬことになつてゐる。即ち給費生は卒業後又は修業後滿三年間又私費生は滿一年間遞信部内に在職する義務がある。然し普通科生に對する義務年限内に於て高等科生に對する在職義務を生じたる場合は前の義務年限の残りの期間は免除される。

尙普通科生又は高等科生に對する義務年限内に遞信部内の他の方面の係りに在職の義務を生じたる場合も亦それと同様である。

次に生徒は左記の一に該當する様なものに成つた場合には、それ迄給與された手當金及び在學中の講習費又私費生にあつては在學中の講習費の辨償を命ぜられる。

一、自分の便宜に依つて退學したり又は品行不良の爲に矯正の見込がつかない等によつて退學を命ぜられた様な時である。

一、義務年限内に疾病又は自分の便宜の爲に退職退官したり、又は刑の宣告若くは懲戒處分に依つて免官免職せられたる様な時。

一、義務年限内に逓信部外に轉官轉職した様な場合。

一、義務年限内に兵役に服するため退官或は退職し、その義務年期限内に義務を履行し得ない原因の事實が消滅したに拘らずその残りの期間を在職せない様なとき。

一、在勤局に於て事務の都合に依り免職したる事由を逓信局長に於て之れを承認せない様なとき。

前項の講習費は一ヶ月三圓の割合に依つて一ヶ月未滿の端日數に係るものは其の月の日割を以て計算される。

義務年限を經過せないものは逓信局長の承認を得なければ他の逓信局管内へ轉することは出来ない。

第十五節 卒業後の待遇

普通科を卒業すると、直に通信事務員となつて逓信局長の指定する郵便局又は電信局に配屬せられることになつてゐる。月收は大抵三十圓内外であるが、収入としては充分であると云へない。然し現時の如く經濟的窮迫の状態にあつては知識階級の大半が就職難に苦しむ時代であるから、決して悪い待遇とも云へないのである。それより寧ろかゝる就職難も絶對にないことを考へると又小學校卒業後一年位で直に生活の安定するのを思ふと、今の世の中では仲々他には見當らない立派な職業であると云はなければならぬ。

又、諸君が進んで將來を求めようとするれば幾らでもその進路が展げられてゐるのであるから、此の逓信講習所は甚だよい所だと思ふ。

卒業後逓信局長の指令によつて、その郵便局へ赴任する時は左の如き手當を支給される。

イ、鐵道賃と船賃は實費

ロ、車馬賃としては一里に付五十錢

ハ、日常二圓

ニ、宿泊料三圓(宿泊料を要しない時には貰へない)

ホ、赴任手當十圓(荷物運搬料)

第十六節 卒業後の進路

普通科を卒業すると通信業務に従事するのであるから國家的にも重大なる責任を負ふ譯であるが、普通科を卒業したのみの資格では比較的下級の實際事務に當てられるのであつて、たとへ自活の出来る収入を得られるにせよ未だその身分は甚だ微々たるものである。故に若き血に燃ゆる青年諸君は、益々自己境地に發奮し、勉勵してより以上の自己の發展向上に務めなければならぬ。それにはやはり努力である。やゝもすると、僅か普通科位の學力に甘んじて、自分はこれに眞面目に務めてさへ居れば、何時か判任官になつて恩給も貰へる様になるからと云つて、甚だ弱音を吐く人があるが此れは全く愚の至りである。諸君の前に與へられてゐる上級學校が經費(授業料な

どの諸費用)のかゝるのだつたらともかく、返つて過分の手當を貰ふのであるからいよく進んで自己の向上を計り、引いては將來より以上の幸福な家庭を營む爲に上級學校に行かれんことを希ふ次第である。

次に進むべき順當な進路を示して見ると、先づ最初に高等科へ進み、更に官吏練習所へ進めば申分がない。それとも專檢を受験して中學卒業者と同等の立場から諸種の資格試験を受けたり、或ひは専門學校以上に進んでもよい譯で以下その進むべき各進路別に説明して見よう。

一、遞信講習所高等科Ⅱ前にも云つたやうに普通科卒業後一年以上の通信事務員として従事すると受験資格が出来る。其の修業年限は一ケ年で、入學後直ちに月額二十四圓乃至三十五圓の手當が支給される。卒業すると通信書記補となつて成績が良好なる場合は直ちに通信書記に任官する。つまり判任官である。高等科卒業の通信書記は次第に昇給も早く生活も稍樂になつて来る。近時遞信業務に従事する人は多くこの高等科出身者である。而して更に進んで遞信官吏練習所に進むこ

とを奨める。

二、逓信官吏練習所 此處は高等科を卒業して準備すれば丁度よい程度であるから誰しも志すべきである。修業年期三ケ年で、在學中は相當の手當が支給され、卒業後は逓信屬官となり、逓信省二十餘萬人從業員の中樞となつて活躍するものである。又此の便信官吏練習所は専門學校程度であるから卒業後高等文官（行政官、外交官、司法官）等の國家試験に應じ合格した人も相當居る。此の試験に合格して今や逓信省の高等官として、榮ある檜舞臺に活躍している人が現に幾らもある。希くば一度普通科を志した以上飽迄終始一貫志を立て、是非これまで進んでほしいものである。

A、専檢 専檢とは、専門學校入學者の事であつて、即ち中等學校卒業者の資格を得る試験である。であるから此の試験に合格すれば、勿論各中等學校（中學校、女學校）卒業者の進める方向の學校はどれでも同じ様に進める譯であつて、例へば高等學校、専門學校、中等教員、實業教員等の受験資格が出来るのである。

それで、普通科を卒業した人は、普通科の卒業程度が中學三年修業程度の學力を有しているのだから高等科から官吏練習所に進むと同時に専檢準備に努められた方がよいと思ふ。次にその専檢合格者の實績を述べて見よう。

猶この専檢の都合の良いことには年に二回の試験が行はれ、全國各縣で行はれるし、一科目でも二科目でも試験に合格したものには、證明書が下つて次回からは不合格の科目だけ受験すれば良いことになつていたので、二回か三回位で此の試験に合格することが出来る。

B、専檢合格者、並に其の他の人 普通科を卒業して専檢に合格した人並に其の他の人の將來の方針を簡單に述べて見よう。先づ普通科を出た人は中等學校三年修業程度の學力を基としてみつもり勉強することである。たとへ高等科へ直接進まなくとも彼等に劣るまじく勉強に努め、どんなことがあつても是非専檢を獲得するのである。その全部に合格するまでが遅く見積つても二年位かゝると思ふ。そうすると高等科卒業者と殆ど同じ頃に資格を得る譯で、其の間一方に於ては自分の實

務にも益々上達を來たし返つて高等科卒業生よりも通信技術に於ては、より一層の應用がきける様になつてゐるのであるから、それへ以て來て今度高等科卒業生と同時に官吏練習所の試験を受けるにしても、何等遜色はなく………失敗しても幾らでも他方に方向變換の出来る資格を持つてゐれば、返つて試験場などで落付けることが出来るし人一倍の實力を發揮することが出来るのである。だから、若し高等科を失敗してもそれは時の運であるから悲觀しないで必ず、高等科受験準備と同時に専檢受験準備に取掛かられる様に特に注意して置く。

次に其の他の人と云つても、勿論専檢合格者をも含むのであるが、現今社會の繁雜な文明の總てが斯様に電力化されて來て、自然電信業務がその重要性を表はすに至つては各官廳にも大分普及される様になつて來たのである。其處で普通科卒業生諸君の中若し中途にして自分は此の方向に進むのではなかつたと思はれた人は、又そして自分はどうしても大學へ進んで他方面の立派な人になりたいと考へられる人は、或る意味に於ては中途にしてその意志が變つたと云ふことで幾ら

か良いやうに採れないかも知れないけれど、然し一方に於ては、自分の好きな學問をどん／＼向上せしめるためには凡ゆる犠牲を拂はなければならぬ。何んとなればそれがその本人を最も幸福にし、又より有意義な人を構成するからであつて諸君の固く決心しなければならぬ事である。で以上の決心がついて將來どんな苦難が推し寄せようとも必ずやつてのけやうと云ふ覺悟の出來た人は徒らに獎勵するわけではないけれど上京することである。そして上京後、直に逓信省關係の各局には入る事が出來れば、これ程良いことはないが、若しその時就職難の憂き目を見なければならぬと思はれる人は、前にも述べた様に各官廳に大分普及されて來た通信業務であれば、大抵の官廳が通信士の採用試験を行ふ様になつて來てゐる。現に警視廳に於ては相當の人員を採用してゐる。そしてこれらに採用された普通科卒業生は夜或は晝間の甲種中等學校へ通つて(三年生へ編入出来る)僅か二三年の中に立派な中等學校卒業者と成り、進んで大學の學生となり、或ひはその學業を終へて、世にも美やむべき學士の肩書を擔つて、文士、醫師、辯護

士、會社員、役人等々となつてその活躍する等、誠に華々しいものである。

以上の如く專檢合格者又は實務の傍ら晝間なり夜間なりの中等學校へ通學されて得られた人達の將來には高等科官吏練習所を卒業した人達の將來に比べると、たとへ優れようとも何等劣る所のない輝かしい前途が展げられてゐるのである。

然し此處では順序として次に高等科官吏練習所の順に以下述べて行くことにする。

最近選信講習所入試問題

昭和六年十月十五、六日名古屋選信講習所施行

志願者數	壹千參百七拾五名
受験者數	壹千貳百貳拾七名
合格者數	六拾名

○算 術 (一時間)

注意 代數ヲ用ヒテハナラヌ。
式モ運算モ書イテ置ケ。

(1) 次ノ計算ヲセヨ。

(イ) $\left(\frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{4}\right) \div \frac{1}{12} + \left(\frac{5}{7} - \frac{3}{14}\right) \times \frac{4}{5} - 3.4$

(ロ) $(24.74 + 19.51) \div 15 \times (18 - 17.2)$

(2) 或ル數ニ 20 ヲ加へ 5 デ割リ之レカラ 8 ヲ引キ其ノ殘ヲ 3 倍シタモノハ、18 デアル。或數ハ幾ラカ。

(3) 100 人ノ兵士ガ 4 人ヅツ 1 列ニ並ソデ各列ガ 75cm 置キテ毎分 50cm ノ速サデ進ムト長サ 712m ノ橋ヲ渡ルニ先頭ガ渡リ始メテカラ後尾ガ渡リ終ル迄ニ幾分幾秒カカルカ。

(4) 或ル仕事ヲスルニ男 28 人デモ女 35 人デモ 2.5 時間カカル。然ラバ其ノ三倍ノ仕事ヲ男 38 人ト女 40 人トデ共同シラスルト幾時間デ出來上ルカ。

(5) 甲乙二人ガ或ル池ノ周圍ヲ歩イテ廻ルノニ同時ニ同ジ場所カラ、反對ノ方向ニ廻レバ二人ハ 36 分ノ後ニ出會ヒ、若シ又同方向ニ廻ルトスレバ 3 時間デ再ビ會フコトトナル。1 時間ノ速サ甲ハ乙ヨリモ 2km 速イ。二人ノ 1 時間ニ歩ク速サハ各幾

km カ。

○作 文 (一時間半)

注意 文體隨意

一、秋 (記事文)

一、友の病氣全快を祝ふ手紙 (書簡文)

○讀 書 (一時間)

一、左ノ解釋ヲ書ケ

(イ) 詭激狂妄の危険思想や、浮華輕薄の模倣精神や、何れも我が國史を閉却したるために生じたるものといはざるべからず。

(ロ) 月は益々さえ來り潮は愈々高くなり殊に此の邊は奇岩怪石亂立したれば濤聲すさまじきばかりに候。

二、左ノ語ヲ書キ取り右側ニ讀假名ヲツケヨ。

得意、 成就、

廉恥、

句讀、

鍍鍊、

慰藉、

團欒、

索性、

賦課、

畢竟、

三、左ノ文中ノ片假名ヲ書キ取り漢字ニ直セ。

(イ) 私製葉書にソーシヨク又は愛玩ノ爲寫眞、薄き紙片、織物若くは木羽を其裏面にチヨーフせんとするものは規定の製限にテイシヨクせず且つ容易に剝脱キソンせざる様其全面を紙にミツチャクせしむべし。

(ロ) 世間にはいろ／＼のジジョーの爲に信用もしてゐない人にトーヒョーしたり、或はキケンしてしまつたりする人もあるがいづれもセンキョのシユシにそむいてゐる。

昭和六年十月熊本通信講習所施行

○算 術 第一時田(一時間)

(1) 次ノ式ヲ計算セヨ。

$$\left(1\frac{3}{8} \times \frac{5}{11} + \frac{2}{7} \times 3\frac{1}{2}\right) \div 6\frac{1}{2}$$

(2) 1本 8 錢ノ鉛筆ト 1本 13 錢ノ毛筆ト合セラ 14 本ヲ買ツテ 1圓 32 錢ヲ拂ツ

タ各何本宛買ツタカ。

- (3) 12, 18, 15, 16 ノ四數アリ 16 ニ如何ナル數ヲ加フレバコノ四數ハ比例ヲナスカ。
- (4) 現在東倉ニハ米 150 俵西倉ニハ米 250 俵アルガ毎日東倉ヘハ 30 俵宛西倉ニハ 25 俵宛運ビスルアラバ何日ノ後ニ兩倉ノ俵數ガ等シクナルカ。
- (5) 清酒 50 立アリ之ニ米 10 立ヲ加ヘテ 1 立 75 錢宛ニ賣ツテ損益ナシト。此ノ清酒 1 立ノ代價ヲ問フ。

(第二時日) (一時間)

- (1) 甲時計ハ、16 時間ニツキ3分後レ乙時計ハ、1日ニ3分進ム。アル日ノ正午ニ此ノ二ツノ時計ヲ正時ニ合セオキタルニ若干時日ノ後甲乙ノ示ス時刻ニ10分ノ差ヲ生ジタリ此ノ時ノ正シキ時刻及甲乙兩時計ノ指ス時刻如何。
- (2) 葡萄酒一瓶ノ價中ハ上ノ6分ノ5下ハ中ノ4分ノ3ニシテ上二瓶ノ價ハ下三瓶ノ價ヨリ 15 錢多シ、各一瓶ノ價ヲ求メヨ。
- (3) 或距離ノ河ヲ往復スルニ其ノ時間ハ下行ハ上行ノ4分ノ1ナリ若シ毎時ノ水流

ガ1軒ヲ増ストキハ下行ハ上行ノ9分ノ1トナルト云フ毎時ノ漕力如何。

○國語 (一時間)

一、次の文を解釋せよ。

風高く渡る秋の空、白雲疊々、大理石を敷列ねたるが如く、波紋の形に變じては、白波の天上に起るかと思はしむ。朝日夕日のこれに映するや、忽ちにして瑤瑤の如く又忽ちにして琥珀の如し。

二、左の文中片假名の所を漢字にせよ。

ピンセウでキチに富み、時にノゾミ變にオウじて宜しきにシヨシ、ユウワウマイシ
ンして勝をイツキヨに制するのは、其の最も、トクイとする所である。然しながら
タイキユウ持重の根氣が乏しい。

三、次の句を適當に結び合せて一つの文章となせ。

富士の高嶺も。益々雄大の觀あり。千古の雪を戴ける。其の山腰を掠むる時。一抹の白雲。

四、次の熟語に讀假名と意義を記せ。

隱遁	竹帛	參酌	折衝	銳意	什器
義捐	執着	遜色	蹶起		

○作 文 (文體隨意、一時間三十分)

- 一、夏の思出(記事文)
- 二、試験合格を恩師に報ずる文(書簡文)

昭和七年度第一期熊本通信講習所
普通科三月三日及四日施行

○算 術 (一時間)

(1) $\left\{ \left(3.14 + \frac{14}{25} \right) \times 0.5 - \frac{25}{28} \right\} \div 3\frac{7}{20}$

- (2) 甲乙丙ノベームホール 3 チームガアル。乙ガ甲ト戦ヘバ 4 對 3 デ乙ガ勝チ、丙ガ乙ト戦ヘバ 6 對 5 デ丙ガ勝ツト云フ。然ラバ數理上ノ計算デハ甲對丙ノ勝負ハ如何ニナルカ。

- (3) 或ル學校ニ 3 人ノ舍監ガアツテ毎夜 2 人ヅ、宿直スル規定デアアル。然ラバ 30 日ノ中ニ 3 人ガ平等ニ宿直スレバ 1 人ノ舍監ハ何日宿直スレバヨイカ。
- (4) 或ル人 1 個 80 錢ノ植木鉢若干ヲ買テ運搬ノ際ニ 2 個破損シタタメ平均 1 個 96 錢ニ當ルト云フ。初メ買ヒスレタ個數ヲ問フ。
- (5) 今年甲ノ年齢ハ乙ノ年齢ノ 11 倍デアアルガ 8 年後ニハ甲ノ年齢ハ乙ノ年齢ノ 3 倍トナルト云フ。兩人今年ノ年齢ヲ問フ。

○算 術 (一時間)

- (1) ニツノ整数アリ、ソノ最大公約數ハ 6 ニシテ最小公倍数ハ 72 ナリト云フ。ニ數如何。但シニ數ノ差ハ最小ナルヲ要ス。
- (2) 甲乙兩人 5 : 7 ノ割合ニ出資シテ營業シタルニ丙ガ 900 圓ヲ出資シテ新ニ加入セルニヨリ甲乙兩人ハ其ノ出資額ノ一部ヲ取戻シテ、總資本額ヲモトメ、ニ据置キ且三人ノ出資額ヲ等シクスルコトヲ得タリ、甲乙ノ始メノ出資額及取戻シタル金額何程ナルカ。

(3) 周圍 1 哩アル池畔ヲ甲乙兩人ガ自轉車ニテ同時ニ同所ヨリ出發シテ廻ハルニ同
 ジ向キニ走レバ 20 分間ニシテ一所ニナリ、反對ノ向キニ走レバ 4 分ノ後ニ相
 會スト云フ。兩人ノ毎時ノ速サ如何。

○國語 (一時間)

一、次の文を解釋せよ。

伊藤博文久しく顯要の地位にありながら、曾て身後の計を念とせず、國家の重きを以て自ら任じ、盡忠奉公に専らなりしは誠に後世の龜鑑とするに足れり。

二、次の片假名の所を漢字に改めよ。

國民が國産品をアイヨウせず、徒に外國品を尊んで之を用ふることが多いとユニフがゾツカして、外國へシハラふ金が多くなる。殊に外國製のシヤシ品、ゼイタク品を用ひるやうなことは、國民として最もツツシむべきことである。我國では斯ういふ品物にヂウセイを課し、其のセツヒをヨクセイせんとしてゐるのである。

三、次の熟語に讀假名を振り且意義を記せ。

脱稿

憎惡

嫉妬

狙撃

今宵

四、次の□の所に適當の文字を入れよ。

1. □難□苦、
2. □利□福、
3. 苦□慘□、
4. □害□失、
5. 山□に水□かなり。

○作文 (一時三十分間)

- 一、逓信講習所入學後の覺悟(記事文、文體隨意)
- 二、滿洲に在る兵士を慰問する文(書簡文、文體隨意)

大阪逓信講習所(昭和七年四月十六日施行)
 本所志願者一七七名採用者六五名

○國語科

一、次の文を解釋せよ。

何をか男性美と云ふ。氣象の天空海濶なるにあり。勇快果斷なるにあり、秀吉曰く「我に謀叛するものはよもあるまじ。我ほどの主はあるまじきものを」と秀吉は男性

美を發揮したる一人なり。彼の度量は大きく胸は廣かりき。能く清濁併せ呑むの概ありき。

二、次の語句の意味を書け。

- イ、無頼漢 ロ、侮辱 ハ、薄倖者 ニ、糠に釘
- ホ、先鋒 ヘ、曖昧 ト、憧憬 テ、推奨
- リ、快刀亂麻を斷つ ス、戰慄

三、次の語の讀假名を附けよ。

- イ、握飯 ロ、感傷 ハ、功德 ニ、蜘蛛 ホ、匹敵
- ヘ、飢饉 ト、草鞋 チ、墮落 リ、罌粟 ス、胡瓜

四、次の漢字の誤を正せ。

- | | | | | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 縣隔 <small>ケンカク</small> | 服壯 <small>フクソウ</small> | 險約 <small>ケンヤク</small> | 哀隣 <small>アイレン</small> | 尉勞 <small>ウイラウ</small> | 天祐 <small>テンウ</small> | 地辰 <small>アチン</small> |
| 義損 <small>ギスン</small> | 侍遇 <small>タイグ</small> | 敵度 <small>テキド</small> | | | | |

○作文科 (一時間半)

一、觀櫻の記(記事文、文體隨意)

二、友の入學を祝する文(往復文、文體隨意)

○算 術 (一時間)

- (1) $3.2 - \frac{1}{2} + \frac{3}{8} \times \frac{2}{5} + \frac{1}{4} \div \frac{5}{24} - \frac{1}{10} - 1\frac{1}{5}$
- (2) 鉛筆若干本ヲ兒童若干人ニ分與スルニ、其ノ中ノ3人ニ4本ヅツ、其ノ餘ノ兒童ニ3本ヅツ與フレバ9本餘リ、其ノ中ノ1人ニ3本、其ノ餘ノ兒童ニ5本ヅツ與フレバ過不足ナシト云フ。鉛筆幾本、兒童幾人ナルカ。
- (3) 砲門 16 ヲ 7 分間ニ4回ノ割合ニテ發射シ、1時間 30分ニ敵兵 270人ヲ斃セリ、然ルトキハ 9分間ニ8回ノ割合ニ發射シテ 40分間ニ420人ヲ斃サンニハ砲幾門ヲ要スルカ。

○代 數

- (1) 今年母ハ 46 歳、子ハ 22 歳デアル、今カラ何年後ニ母ノ年齢ノ 2 倍ガ子ノ年齢ノ 5 倍ニ等シクナルカ。

(2) 矩形ノ地面ガアル、其ノ横ハ縦ヨリモ 8 メートル長イ。此ノ矩形ノ縦ヲ 3 メートル増シ横ヲ 3 メートル減ラスト面積ハ 575 平方メートルナル、矩形ノ縦横ハ各幾メートルアルカ。

第二章 高等科

大體の入學志願手續並に入學心得のやうなもの或ひは其の他の注意事項なども殆ど普通科の規則と同様なことであるから、此處では敢て再録しない。只どう云ふ目的の下にこの講習が開設せられたかと云ふことを知つて置かなくてはならない。

一體高等科の講習と云ふものは通信事業の中樞たるべき人物を養成せんとするものであつて、健康の増進或ひは人格の鍛練、學術及常識の習得を目的として教育されるのである。

入學高等科の生徒として入學出来る人は左記の各號に該當する者でないと入學することは出来なこ。

- 一、滿二十三年以下の男子でなくてはならない。
- 二、在學中徴兵現役に關係のない者であること、但し徴兵適齡其の他の事由に依つ

て受験當年徴兵検査を受くる者であつて、身長一、五五メートル以上の者又は卒業前兵役に服すべき者等は入學を許可せられない。

三、普通科卒業後一年以上電氣通信の實務に従事してゐて且つ現に當局區内に於て逓信官署に在職し、品行方正成績優良にして他の模範と爲すに足る者でなければならぬ。

四、體格検査に合格した者であること。

五、入學試験に及第した者であること。

以上

次に入學志願者は現に自分の勤務してゐる局長に自筆の履歴書を差出し（第一號書式）其の推選を受けなければ出来ない。體格検査及び入學試験は毎年二月の中旬頃大底各府縣を通じて執行される様である。然し時としてはその時の都合に依り試験期日が變更されたり或は便宜上他の土地に於ても試験が執行されたりする様なことがある猶ほ試験執行地は殆ど各府縣に各一箇所宛は置いてあるやうである。

それから入學試験は體格検査合格者に對してのみ行はれ、殆ど左の科目及程度に依つて執行される。

一、英語（英文和譯、和文英譯）

二、數學
算術 || 分數、歩合算、比例
代數 || 一次方程式迄

中學三年修業程度

三、作文（往復文、記事文）

四、電信通信術

和文送信（五分時ニ） 凡三百七十五字

和文音響受信（同） 凡三百七十五字

（手書、タイプライターの何れに依るも可である）

◎注意 || 四、電信通信科の音響受信試験は、自分の勤務する局長に、自筆の履歴書（第一號書式）を差出す場合に、其の區別を「履歴書」と最初に書いた下方に判然りと印して置かなければならない。

但しタイプライター受信に依る者に限り「タイプ受信」と朱書のことである。

講習Ⅱ在學生の講習期間は一ケ年であつて次の様な教授科目が課せられる。

- 一、國民心得(修身、法制、經濟)
- 二、電氣及電信學
- 三、通信法規(電信、電話、郵便、爲替、貯金、保險、年金)
- 四、英語
- 五、數學(代數、幾何、三角)
- 六、物理化學
- 七、交通地理
- 八、事業經營
- 九、事業衛生
- 十、回議文(漢文、作文)

十一、體操

十二、電氣通信術

- A、多重通信方式に依る和歐文送信
- B、同 和歐文音響受信
- C、和歐文鑽孔、
- D、和歐文「タイプライター」受信貼附原書翻書及音響受信
- E、現波通信

以上

義務及待遇Ⅱ在學中の手當は前章に揚げて置いたから再録せないが、費用は只書籍制服、(夏服約五圓、冬服十圓乃至二十五圓)制帽(二圓乃至四圓)及靴を自費に依つて調製するのみである。

次に生徒は卒業又は修業後滿三ケ年間遞信部内に在職する義務がある。但し普通科生に對する義務年限内に於て高等科生に對する在職義務を生じたる場合は前の義務

年限の残期間は之れを免除される。普通科生又は高等科生に對する義務年限内に遞信部内の他の在職義務を生じた場合も亦此れと同様である。

猶ほ高等科卒業者の待遇は、入學前の俸給々料及卒業成績等に應じて相當に優遇せられ、高等科生に對する義務年限内と雖も更に遞信官吏練習所へ進むことの出来る特典を有している。

以上の規則は普通科の規則と重複を避けるために大體重なる又異なつた部分だけ擧げたに過ぎない。

次に最近高等科に出された問題を念の爲擧げて置いて、諸君の参考に供して見よう。

算 術

問題

1. 次の式を計算せよ。

$$\left(4\frac{5}{7}-3\frac{3}{11}\right)\div\left(2\frac{2}{11}+2\frac{1}{7}\right)\times 4\frac{1}{5} =$$

2. 5 厘, 2 錢及び 3 錢の郵便切手合せて 85 枚あり, 各種切手の金高相等しいと云ふ各何枚なるか。
3. 或る果物店にて最初林檎, 蜜柑合せて 195 箇ありしに林檎は 25 箇, 蜜柑 60 箇賣れしを以て残りの林檎の數は蜜柑の $\frac{3}{8}$ となれりといふ最初各何箇ありしか。
4. 或人甲乙二つの品物を合計金 1000 圓にて買ひ甲を 1 割 2 分, 乙を 1 割の利を得て賣りたるに平均 1 割 1 分 3 厘の利益に當れりと云ふ。甲乙各々買値如何。
5. 水流若干里を漕ぎ上るに 7 時間, 漕ぎ下るに 3 時間を要すといふ。漕ぐ速さと水の流れの速さとの比を求めよ。

代 數

問題

1. $(a^2 \div b^2)(x^2 \div y^2) - (ax \div by)^2 = (ay - bx)^2$ を證せよ。
2. 次の諸式の最大公約數を求めよ。

$$x^2 - 7x + 12, -x^2 - 2x - 3, 2x^2 - 5x - 3$$

3. 次の方程式を解け。

$$\begin{cases} 2x - \frac{3}{y} = 3 \\ 8x + \frac{15}{y} = -6 \end{cases}$$

4. 代数式 $px + 2q$ に於て x を 5 及び 20 とすれば、其の値夫々 87 及び 12 となると云ふ。此式の數値を零ならしむるの値如何。

5. 長方形の地面あり假りに間口を 6 間増し奥行を 3 間減するも、又間口を 5 間減じ奥行を 3 間増すも其の面積に變りなしと云ふ此の地面の面積を求めよ。

英文和譯

問題 (次下の文及び語句を國語に譯せ)

1. You have lied so often that no one will trust you even if you speak the truth.
2. It is a remarkable thing that the number of moter-car in Nagoya has in

creased so rapidly lately.

3. I was walking along the street looking this way and that, when I knocked against a rikisha which came running toward me at full speed.

4. It is the duty of every man to work. The idle man wastes his time and his life is of no use to himself or to others. The man who is too lazy to work for his living is the most ready to beg or to steal.

5. across, drive, mischief, raise, at first, clever, joke, obey, upstairs, of course.

英作文

問題

- 一、今年は雪が非常に多うございました。昨年は實に少なかつたのですが。
- 二、直ぐお出掛けになつたがいでせう。さもないと急行列車に間に合ひません。
- 三、毎度御面倒かけて済みませんが、此の手紙を郵便局に持つて行つて書留にして貰つて下さいませんか。

四、住所、電話で、急いで、桑港、平常の通り、秋、シベリア經由で
木曜日、七月十二日、料金、

作 文

問題

一、我が職責(記事文)

二、身元保証を依頼する手紙(往復文)

以上

第三章 逓信官吏練習所

逓信官吏練習所は逓信事業に従事する人に事業上に於て必要な學藝技術を教授し兼ねて徳性を涵養するを目的とするものである。そして本所は左の四科に分たれてゐる

第一部行政科 郵便、郵便爲替、郵便貯金、簡易生命保険、電信事業その他逓信行政上必要な學を教授する。

第二部行政科 電信、電話事業其他逓信行政上に必要な學術、並に特殊電氣通信術を教授する。

技術科 電信、電話、無線電信、無線電話及電力に関する學術を教授する。

無線通信科 無線電信及無線電話事業上必要な學術及電氣通信術を教授する。

以上の各科とも修業年限は二ケ年であるが、時宜によつて伸縮することがある。そして卒業後は五年間逓信部内に在職するの義務がある。

◎入學試験Ⅱは最近變更されて、遞信部外の志願者には非常に入所困難となつた。

- イ、技術科 約二十名
- ロ、第一部行政科約二十五名
- ハ、第二部行政科約三十名
- ニ、無線通信科 約二十名

この中(ロ)(ハ)(ニ)は遞信部外の者は入所が出来ない。又第二部行政科は現在遞信部内に一年以上勤続し推薦せられたる者に限られている。

次に技術科の資格は

- 一、年齢、その年の五月三十一日に於て満十七歳以上二十五歳以下の男子。
- 二、身體強健にして品行方正且つ身元確實なる者であること。
- 三、その年徴兵適齡者又は已に徴兵延期の許可を受けている人は兵役法に依る在學徴集延期の手續をなしたること。

四、遞信部内に勤續中の者と雖も就職後一年未滿の者は技術科に限り應募し得るも

のである。

次に出願手續きは中等學校卒業者に限り卒業成績證明書が必要であつて、寫眞は講習所卒業生も同様に添付して置かなければならない。試験期日は大抵二月中の官報に發表されるやうであるが前例から見ると殆ど四月に施行されてゐる。

試験科目は大體次の科目が行はれる。

第一部行政科、第二部行政科、無線通信科

- 一、國語(國文解釋、作文)
- 二、英語(英文和譯、和文英譯)
- 三、數學 第一部行政科 代數、幾何、
第二部行政科 無線通信科——代數、三角

四、地理(内外)

五、歴史(國史)

技術科

- 一、國語(作文)
- 二、英語(英文和譯)
- 三、數學(代數、幾何、三角)
- 四、物理
- 五、化學
- 六、地理(内外)

以上

試験は左の地で執行される。

東京、名古屋、大阪、廣島、熊本、仙臺、札幌、金澤、長崎、

◎待遇 先づ學生は修學費として月額二十四圓を給與される。尙ほ夏冬の制服並に軍事教練服各一着づ、更に制帽靴等までも貸與され、其の他練習用器及書籍等もあらゆる便宜を計つて貰られへるので本所(普通科、高等科を経て)まで進んで來ると、

最早や何の不自由も感ずることなく、只一日々々を健實に踏むしめて、來るべき明

日の榮光を靜かに夢見るばかりである。

次に卒業後の進路は前章に述べて於いたから此處では敢て再録しない。それでは参考のため最近出された問題を掲げて置かう。

例一

英文和譯

問題

1. We shall mourn the close of the life of him who, in those momentous day, was called to supreme command of the great French Army with which, for four long years, the forces of the British Empire were comrades in arms.
2. The ship is to have eight decks above the water line, and between the centre and funnels will be built the largest dining saloon ever placed in an

ocean liner.

3. Admiral D'Arland of the French Navy announced that the Italo-French agreement will be show to the United States, Japan and England, and that it will be presented to the French Cabinet for approval to-morrow.
4. The wolves ran with their ears set back and their jaws apart, so that we could see their tongues and white teeth.

和文英譯

問題

- 一、近頃は學校を卒業後直に就職し、とんとん拍子に出世する様な人は誠に稀である。山田氏の如きは實に例外である。
- 二、甲、君此の次の日曜に小金井へ行かうぢやないか。
乙、よからう、花も丁度見頃だらうから。
甲、井上君を誘はふか。

乙、うん、えうしやう。

幾何學

問題

1. 點 O に於て互に垂直なる二つの定直線 OX, OY 及び角 XOY 内に一つの定圓あり [但し其の圓は二直線 OX, OY の何れにも切せざるものとす] 此の圓周上に一點を求め此れより OX, OY に引ける垂線の差を極大ならしめよ。
2. 三角形 ABC の邊 AB 上に點 P, 邊 AC 上に點 Q を取り PB, QC の和をして邊 BC に等しからしむるときは三角形 APQ の外接圓は三角形 ABC の内心を通過することを證せよ。
3. 直圓錐體あり、其の斜高 l 種、底の半徑 r 種なり、其の體を底に平行なる平面にて截り直圓錐體と截頭圓錐體との二つに分ち其の截面積をして其二體の側面積の比例中項に等しからしむるときは其の截面積は何程となるか。

代數學

問題

1. $a \div b \div c = 0$ ナルトキ次ノ式ノ値ヲ求メヨ。

$$\left(\frac{b-c}{a} + \frac{c-a}{b} - \frac{a-b}{c} \right) \left(\frac{a}{b-c} + \frac{b}{c-a} + \frac{c}{a-b} \right)$$

2. 次ノ聯立方程式ニ適スル x, y, z ノ値ヲ求メヨ。

$$\left. \begin{aligned} x \div \frac{1}{y} &= 3 \\ 2y + \frac{3}{z} &= 5 \\ 4z + \frac{5}{x} &= 8 \end{aligned} \right\}$$

3. $4x + 5y = 66$ ニシテ且

$$\frac{7y - 8x}{2y - 3x} < 2$$

ナルトキハ x, y ノ値ノ限界各如何。

三 瓶 州

問題

1. 半径 r ナル圓ニ於テ 60° ノ中心角ニ對スル弧 AB ノ中點ヲ C , 其弧上ノ任意ノ一點ヲ P トシ角 POC ヲ θ トス。

然ルトキ P ヲリ半径 OA, OB ニ夫々垂線 PM, PN ヲ作ルトキハ

$$PM + PN = r \cos \theta$$

ナルコトヲ證シ而シテ此關係ヲ用ヒテ PM, PN ノ和ガ極大ナルベキ點 P ノ位置ヲ決定セヨ。

2. 次ノ等式ヲ證セヨ。

$$\frac{2 \cot d \div \tan^2 d}{\cot d + \tan d} = 2 \cos^2 d$$

3. 三角形 ABC ニ於テ角 A, B, C ニ對スル邊ヲ夫々 a, b, c ニテ表ハシ

$$d = 5 \text{ 米} \quad c = 8 \text{ 米} \quad C = 2A$$

ナルコトヲ知リテ a ノ値ヲ求メヨ。

物 照

問題

1. 放射性物質ヨリ發スル三種ノ放射線トハ如何ナルモノカ且ツソノ物理的性質ヲ記セ。

2. 1 疋ノ物體ニ1000[ダイソ]ノカガ一定ノ方向ニ1 分間働ク場合得タル速度及ビソノ間ニ通過シタル距離ヲ求ム。

3. 高サ〇米ノ瀑布ニテ落下ニヨル水ノ温度ノ上昇何程ナリヤ。

4. 次ノ諸量ノ實用單位名ヲ記セ。

イ 電氣量 ロ 電壓 ハ 電流ノ強サ ニ 電氣抵抗

問題

1. 「イオン」説ノ概要ヲ説明セヨ。

2. 加水分解ニ就テ例ヲ擧ゲテ説明セヨ。

3. 鹽化「アムモニウム」200 瓦ヲ水酸化「カリウム」ノ過剰ト作用セシムルトキハ

幾何ノ「アムモニア」生成スルカ計算セヨ。

4. 酸化銅, 鹽素酸「カリウム」ノ百分組成ヲ計算セヨ。

但シ原子量 Cu=63, O=16, K=39, Cl=35 トシテ計算スベシ。

國語解釋

問題

一、左の文を解釋せよ。

我々の生活が實利と實際といふものから淨化され醇化されて「離れて見る」ことの出来る「夢」の境地に入つてこそ其處に始めて我々の生命は高められ、深められ、強調され、擴大されるのだ。

二、左の文の要旨を述べよ。

豎子も風雲に際會すれば天下の權を握りて榮華を一世に擅にし、英雄も數奇なれば空しく利器を懷抱して蓬蒿の下に朽つ、由來成敗を以て英雄を論すべきに非ず

作文

問題

國民性(文體隨意)

歴史

問題

- 一、聖徳太子の御事業を略述し、それに現はれたる太子の政治思想を論ぜよ。
- 二、鎌倉時代の新興佛教諸宗派について概説し、それ等の興起せし理由を述べよ。
- 三、次の問題に答へよ。

イ、フランシスコ、ザビエル

ロ、大日本史、

ハ、三國干涉、

地理

問題

- 一、日本内地の略圖を描き左の諸項を記入せよ。

イ、主なる炭田

ロ、養蠶の最も盛んな地方

ハ、リアス海岸(出入に富む海岸)

ニ、人口二〇萬以上の都市

ホ、積雪多き地方

- 二、次の各項につき簡単に記せ但し傍線を附せしものにはその右に振假名を添ふべし、

稚内、

國東半島

木曜島(Thursday Isl.)

ダーダネルス海峡(Dardanelles Str.)

エチオピア(Ethiopia)

各務原

ノーム(Nome)

北平

ダブリン(Dublin)

穴道湖

以上

例二

本年度は部外者から技術科のみ募集
志願者数 一五五一名
合格者数 二五名

○國語解釋

一、左の文の要旨を記せ。

維新の改革に際してや、其の戦勝者たる月桂冠は何人の頭上に屬せしか。彼の閑雅優美なる公卿、大名、若くは月代狭くして黒髮漆の如く、金銀作りの太刀を着けたる徳川武士にあらずして、却つて寒山霜を踏んで狡兎を追ひ、茅屋に月を帯びて夜書を読む所の西郷隆盛及び彼を奉戴したる所の薩長武士にあらざりしか。

二、左の文中の傍線の部分を解釋せよ。

貧は貧を生ずるものなり、持つものには加へられ、持たざるものは既に持つ物をも取去らる。

俗に所謂貧すれば鈍するとの言は心理學上の事實にして亦經濟學上の原理なり。

三、書 取

(イ) 左の文中の空所に適當なる假名を填補せよ。

或は飢○、或は凍○、幾多の艱苦を経たれども能く之に堪○て、絶○す行進せり

(ロ) 左の文中の片假名の語を漢字にて記せ

時代のスウセイはカンダンなくスキイす。

○作 文

異郷にある友へ送る文(文體隨意)

○英文和譯

1. To have a good memory is to have something that is as valuable as a definite talent for music or law or medicine. Perhaps without a good memory, a memory well developed in certain respects, it is impossible for a person to have any special talent, for talents really consists in a faculty for turning to account impressions and information that you have acquired.

2 Thomas A. Edison's physicians believe that his life is near the end. His

strength is waning, and with it his interest in this world and its affairs. Great Britain will remember with pleasure the warm welcome that it gave to Edison in years gone by, the honour with which he was received as a benefactor of the entire world. The thoughts of the American people are with Edison, whose entire life, devoted to public service, confers so much glory on his country, so many blessings upon the world.

○和文英譯

- 一、横山君は事業には失敗するし、おまけに健康は害するし僕は誠に同氏に同情せざるを得ない。
- 二、當市が貿易港として開かれたのは約八十年前であつた。爾來その貿易は長足の進歩を遂げ今では我國屈指の大都市となつた。
- 三、吾々は如何に忙しくとも日々優良な新聞紙や新刊の圖書に親しんで時代に遅れぬ様にせねばならぬ。

○地理

- 一、樺太(邦領)と臺灣とを對比せよ。
- 二、滿洲國の略圖を描いて、次の諸項を記入せよ。
 長春、遼河、四洮鐵道、熱河、興安嶺、
 錦州、撫順炭礦、安東、南滿洲鐵道、齊齊哈爾
- 三、左の各項に就いて知れるところを書け。
 潮岬、マルタ(Malta)、コロム(Colon)、グアム(Guam)

○國史

- 一、奈良朝時代ニ於ケル文化ノ特色ヲ述ベヨ。
- 二、江戸幕府ガ鎖國政策ヲトルニ至リシ理由及ビソノ國民生活ニ及ボセル影響ヲ記セヨ。
- 三、次ノ人物ニツキテ知ルマコロヲ記スベシ。

1. 北畠親房
2. 福澤諭吉

○代 數 學

1. m が實數ニシテ

$$x + my = \sqrt{a^2 + m^2b^2}$$

及 $e^y - mx = \sqrt{a^2m^2 + b^2}$

ナルトキハ $x^2 + y^2 = a^2 + b^2$ ナルコトヲ證セヨ。

2. 三ツノ數 a, b, c ノ値ガ

$$\frac{7(a-b)}{a+b} = \frac{5(b-c)}{b+c} = \frac{3(a-c)}{a+c}$$

ナル關係式ニ適合スルトキハ比 $a:b:c$ ノ値如何。

3. 次ノ等比級數ニ於テ初項ヨリ幾項ヲ取ラバ其和ガ 11988 ヲ超過スルコトナルカ。

$$6 + 9 + 13\frac{1}{2} + \dots$$

但シ $\log 2 = 0.30103$ 及 $e^{\log 3} = 0.37712$

ヲ用ヒ、等比級數ノ和ヲ求ムル公式ニヨリテ計算セヨ。

○幾 何 學

1. 矩形 ABCD ノ一邊 BC 上ノ定點 E [中點ニアラズ] ヲ通ジテ一ツノ直線ヲ引キ邊 AB ノ延長及 e 邊 CD ノ延長ト夫々 P, Q ニ於テ交ラシメ其延長部分ヲ相等シカラシメヨ。

而テ CE ガ 21 種, EB ガ 9 種, AB ガ 16 種ナルトキ直線 PQ ノ長サヲ求メヨ。

2. 三角形 ABC ノ二邊 BC, AC ノ中點ヲ夫々 D, E トシ直線 BE ヲ延長シ三角形 ABC ノ外接圓周ト F ニ於テ交ラシメ三點 A, C, D ヲ通ズル圓周ト直線 AF ノ延長トノ交點ヲ G トスレバ AF ハ FG ノ二倍ニ等シキコトヲ證セヨ。

3. 中心ガ O ナル一ツノ圓ニ外接セル四邊形ヲ ABCD, 其平面外ノ一點ヲ P トシ P ヲ共通ノ頂點トシ三角形 OAB, OBC, OCD, ODA ヲ底面トスル四ツノ三角錐體ヲ作リ其體積ヲ夫々 V_1, V_2, V_3, V_4 トスレバ $V_1 + V_3 = V_2 + V_4$ ナルコトヲ證セヨ。

○三 角 法

1. $\sin\theta + \sin 3\theta = \sin 2\theta + \sin 4\theta$

上式ニ適合スル角 θ ノウチニテ 0° ヨリ大、 360° ヨリ小ナル總テノ角度ヲ求メコレヲ角ノ大キサノ順ニ列記セヨ。

2. 外切セル大小二圓アリ大圓ノ半径ガ a 、小圓ノ半径ガ b ナルトキ此二圓ノ外共通切線ノ交角ヲ θ トセバ

$$\sin\theta = \frac{4(a-b)\sqrt{ab}}{(a+b)^2} \quad \text{ナルコトヲ證セヨ。}$$

3. 三角形 ABC ノ二邊 b, c ノ長サガ夫々 65 種及ビ 25 種其對角ノ差ガ 60° ナルトキハ其三角形ノ各角ノ大キサ如何。

但シ $\log 2 = 0.30103$

$\log 3 = 0.47712$

$\log \tan 52^\circ 24' = 0.11345$

$\log \tan 52^\circ 25' = 0.11371$

ヲ用ヒテヲ計算セヨ。

物理

- 洋銀線ヲ 250 瓦ノ水中ニ浸シ之ニアル強サノ電流ヲ 3 分間通ジタルニ水ノ溫度 3.20°C 上昇シタリ。電流ノ強サヲ求ム。但シ洋銀線兩端ノ電壓 1.80 「ボルト」トス。
- 長サ 50 種ノ糸ノ上端ヲ固定シ下端ニ 2 瓦ノ物體ヲ吊シ之ニ水平力ヲ加ヘテ糸ガ鉛直線ト 30° ヲナス様ニ引クトキ糸ノ張力ヲ求メ之ヲ重力單位及ビ絕對單位ニテ表セ。

3. 稀硫酸中ニ亜鉛及ビ銅板ヲ立テ之ヲ極トシ導線ニテ接続スルトキ直流得ラルルモ漸次ソノ強サヲ減ズル。

(a) 之ハ如何ナル理由ニヨルカ。

(b) 電池ニテカ、ル現象ヲ防グニハ如何ナル方法ヲ取ルベキカ。

4. 次ノ術語ヲ簡單ニ説明セヨ。

- (a) 自己誘導 (b) 工率 (c) スペクトル分析 (d) 視角

〇化 學

1. 昇華及風化ニ就テ説明セヨ。
2. 中和ノ反應ヲ説明セヨ。
3. 1個ノ物質ヲ分析シテ百分組成ヲ得タリト其實驗式ヲ示セ。
 酸素 72.73% 炭素 27.27%
4. 次ノ場合ニ於ケル化學的變化ヲ示セ。
 (イ) 食鹽溶液ニ硝酸銀溶液ヲ加フル時
 (ロ) 硫酸鐵溶液ニ「アムモニヤ」水ヲ加フル時。
 (ハ) 大理石ニ稀鹽酸ヲ加フル時。

附錄 遞信講習所入學案内

◎總 則

- 一、遞信講習所ハ郵便局、電信局ノ通信業務ニ從事スル吏員ニ必要ナル學藝技術ヲ教授シ兼テ人格ノ陶鍊ヲ爲スヲ以テ目的トス
- 一、東京遞信局遞信講習所ハ本所ヲ東京ニ支所ヲ静岡ニ設置ス
- 一、生徒ハ管内ノ郵便局長又ハ電信局長ニ於テ之ヲ推選スルモノトス但シ必要アリト認ムルトキハ適宜之カ志願者ヲ一般ヨリ募集ス
- 一、生徒ヲ分チテ給費生及私費生ノ二トス
- 一、生徒ハ入學ト同時ニ無給通信事務員ヲ命セラレ給費生ニ對シテハ講習中缺席ノ日ヲ除キ普通科生ハ日額五拾五錢ヲ高等科生ハ別ニ定ムル所ニ依リ手當ヲ給與セラル
- 一、生徒ニハ授業料ヲ課セス授業ニ要スル物品及器具機械類ヲ給與又ハ貸與ス但書籍ハ自辦セシム(書籍類購入費ハ普通科約八圓高等科約拾五圓ニシテ講習所ニ於テ購入上ノ便宜ヲ與フ)

逓信官吏になるには

一一六

- 一、生徒ハ當所規定ノ服装ヲ爲スヘシ(男子ハ洋服女子ハ洋服又ハ袴着用ノコト、講習所ニ於テ購入上ノ便宜ヲ與フ)
- 二、普通科生徒ハ特殊ノ事情ナキ限り必ス寄宿舎ニ入舎セシム(寄宿料月拾五圓)
- 一、普通科生徒卒業シタルトキハ管内ノ郵便局又ハ電信局ニ配屬シ通信事務員ヲ命セラル
- 一、高等科生徒卒業シタルトキハ管内ノ一、二等郵便局又ハ電信局ニ配屬シ通信事務員ヲ命セラレ其ノ成績及前歴ニ依リテハ判任官ニ任用セラルヘシ

◎入 學

「普通科」

一、入學試験ハ毎年左ノ四回之ヲ行フ但シ時宜ニ依リ變更スルコトアルヘシ

入學期別 試験期別

第一期 三月

第二期 六月

第三期 九月

第四期 十二月

一、入學ヲ許可スヘキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フルモノタルヲ要ス

一、滿十四年以上滿十八年以下(三等局長推薦ニ係リ卒業後推薦局ニ復歸スヘキ者ハ在學中徴兵現役ニ關係無キ限り二十五年以下、女子ハ家事ニ繫累ナキ者)

二、品行方正身元確實ニシテ將來永ク通信業務ニ従事スヘキ志望鞏固ナル者

三、入學試験ニ及第シ體格検査ニ合格シタル者

一、入學試験ハ之ヲ分チテ第一次試験及第二次試験トシ第一次試験ニ及第シタルモノニアラサレハ第二次試験ヲ受クルコトヲ得ス

一、體格検査ハ第二次試験ト同時ニ之ヲ執行ス

一、第一次試験ハ高等小學校卒業ノ程度ニ依リ左ノ科目ニ就キ之ヲ行フ

一、讀書(漢字交リ文) 二、作文(往復文、記事文) 三、算術(四則、分數、比例)

一、第二次試験ハ左ノ科目ニ就キ之ヲ行フ

一、心理検査 二、口頭試問

一、體格検査ハ大正九年^{七月}文部省令第十六號學生生徒兒童身體検査規程第三條及第四條

(發育概評決定標準ハ大正九年七月文部省訓令第九號ニ準ス)ニ準シ之ヲ行ヒ左ニ該當スル者ヲ不合格トス

一、身長一四〇糎以下ノ者

二、發育概評又ハ榮養丙ノ者

三、無力性體質ノ者、強迫觀念アル者又ハ甚シク神經過敏ナル者

四、夜眠不良、震顫、常習頭痛、反射亢進、心悸亢進等ノ神經衰弱症狀又ハ其ノ

他ノ神經系疾患アルモノ

五、肺結核(肺炎カダルヲ含ム)肋膜炎又ハ結核性腹膜炎ノ現症又ハ既往症アルモノ

六、慢性氣管支「カタル」喘息ノ現症又ハ麻巴線ノ著シキ腫脹アルモノ

七、眼鏡ヲ以テ各眼一、〇以上ニ補正シ得サル視力障礙又ハ色神障礙アルモノ

八、聽力障礙、言語障礙又ハ手指ノ運動障礙アル者、

九、傳染性又ハ重キ脚氣ノ疾患アル者

一〇、不具又ハ癱瘓ノ者

一一、其ノ他身體虛弱ニシテ將來永ク職務ニ堪エスト認ムル者、

一、入學試験ハ左ノ各地ニ於テ之ヲ行フ但シ時宜ニ依リ變更スルコトアルヘシ

東京、静岡、濱松、沼津、横濱、千葉、水戸、宇都宮、高崎、甲府、

一、入學志願者ハ左ノ書類ヲ本所ニ差出スヘシ

一、履歷書(第一號書式 美濃紙へ自筆ニテ認ムヘシ)

二、身元證明書(第二號書式)

一、入學志願者ハ「給費生、私費生」ノ別及「受験希望地名」ヲ履歷書上部ニ朱書スヘシ

一、志願書類ヲ受理シタル時ハ第一次試験ノ受験票ヲ送付シ試験場、日時、受験者心得等ヲ指示ス

一、志願書類不備ノ爲返戻ヲ受ケタルモノ其ノ再提出ガ志願書類受付締切後ナルトキ

ハ之ヲ受理セス

- 一、志願書類ハ入學ヲ許可セサル場合ト雖モ之ヲ返付セス
- 一、入學ヲ許可セラレタル者ハ速ニ保證人ヲ定メ之ト連署シタル誓約書(第三號 書式)ニ保證人身元證明書(第四號 書式)ヲ添へ差出スヘシ但シ保證人遞信部内ニ在職スル者ナルトキハ保證人身元證明書ノ添付ヲ省略スルコトヲ得
- 一、生徒ノ保證人タルヘキ者ハ成年以上ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ限ル
 - 一、東京遞信局管内(東京、山梨、埼玉、千葉、群馬、茨城、栃木、神奈川、静岡ノ各府縣)ニ於テ獨立ノ生計ヲ營ミ直接國稅三圓以上ヲ納付シ又ハ土地若ハ家屋ヲ所有スル者
 - 二、遞信部内ニ在職スル判任官九級俸(又ハ月俸 五拾圓)以上ノ者
- 一、保證人轉籍、轉居、改氏名、改印ヲ爲シタルトキハ速ニ其ノ旨届出ツヘシ
- 一、保證人其ノ資格ヲ失ヒ又ハ逃亡失踪若ハ死亡シタルトキハ更ニ保證人ヲ定メ之カ變更届ヲ差出スヘシ

- 一、入學ヲ許可セラレタル者正當ノ事由ナクシテ入學指定當日出頭セサルトキハ入學ヲ取消スモノトス

「高等科」

- 一、入學試験ハ毎年二月之ヲ行フ但シ時宜ニ依リ變更スルコトアルヘシ
- 一、入學ヲ許可スヘキ者ハ左ノ各號ノ資格ヲ具フルモノタルヲ要ス
 - 一、滿二十三年以下ニシテ在學中徵兵現役ニ關係ナキ者
 - 二、普通科卒業後一年以上電氣通信ノ實務ニ從事シ且ツ現ニ遞信部内ニ在職シ品行方正成績優良ニシテ他ノ模範ト爲スニ足ル者
 - 三、體格検査ニ合格シ入學試験ニ及第シタル者
- 一、入學試験ハ左ノ科目ニ就キ電氣通信術ハ普通科卒業ノ程度其ノ他ハ中學校三年修業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ

一、英 語 (英文和譯、和文英釋)

二、數 學 (算術、代數)

- 三、作 文 (往復文、記事文)
- 四、電氣通信術 (和文送信及同音響受信、受信ハ
タイプライターニ依ルモ可)
- 一、體格検査ハ入學試験ニ先チ之ヲ行フ
- 一、體格検査ニ合格シタル者ニアラサレハ入學試験ヲ受クルコトヲ得ス
- 一、入學志願者ハ自筆履歷書(第一號書式
美濃紙ニ記載ノコト)ヲ差出スヘシ
- 一、其ノ他ハ普通科ノ項ヲ参照スヘシ

◎講 習

- 一、本所ニ於テハ高等科及普通科、支所ニ於テハ普通科(女子ヲ
除ク)ノ講習ヲ爲ス
- 一、講習期間ハ各科共一ケ年トス
- 一、各科ノ講習科目ハ左ノ如シ
- 普通科
 - 一、修身
 - 二、電氣通信術
 - 三、通信業務大意
 - 四、電機取扱心得

- 五、英語
- 六、數學
- 七、國語
- 八、地理
- 九、體操
- 一〇、事業衛生
- 高等科

- 一、國民心得
- 二、電氣通信術
- 三、通信法規
- 四、電氣學
- 五、英語
- 六、數學
- 七、物理化學
- 八、交通地理
- 九、事業經營
- 一〇、回議文
- 一一、體操
- 一二、事業衛生
- 一、休業日ハ左ノ如シ
 - 一、日曜日
 - 一、大祭祝日
 - 一、遞信講習所記念日(五月一日)
 - 一、夏季休業(自八月一日
至八月二十日)
 - 一、冬季休業(自十二月廿五日
至一月七日)
- 一、卒業試験ノ成績優良且ツ品行方正ニシテ他ノ模範トナルヘキ生徒ニ對シテハ褒賞

ヲ授與ス

- 一、生徒左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ退學ヲ命ス
- 一、品行不良ニシテ矯正ノ見込ナキ時
- 二、傷痍疾病ニ因リ若ハ成績不良ニシテ成業ノ見込ナキトキ

◎義務

- 一、給費生ハ卒業後滿三年間又私費生ハ滿一年間遞信部内ニ在職スルノ義務アルモノトス但シ普通科生ニ對スル義務年限内ニ於テ高等科生ニ對スル在職義務ヲ生シタル場合ハ前ノ義務年限ノ殘期間ハ之ヲ免除ス尙普通科生又ハ高等科生ニ對スル義務年限内ニ遞信部内ノ他ノ在職義務ヲ生シタル場合亦同シ
- 一、生徒左記ノ一ニ該當スルトキハ給與シタル手當金及在學中ノ講習費、私費生ハ在學中ノ講習費ノ辨償ヲ命ス
- イ、自己ノ便宜ニ依リ退學シ又ハ品行不良ニシテ矯正ノ見込ナキニ依リ退學ヲ命

シタルトキ

- ロ、義務年限内ニ疾病又ハ自己ノ便宜ニ依リ退官退職シ又ハ刑ノ宣告若ハ懲戒處分ニ依リ免官免職セラレタルトキ
 - ハ、義務年限内ニ遞信部外ニ轉官轉職シタルトキ
 - ニ、義務年限内ニ兵役二期スル爲退官退職シタル場合ニ於テ其ノ義務年限内ニ義務ヲ履行シ得サル原因タル事實ノ消滅シタルニ拘ラス其殘期間在職セサルトキ
 - ホ、在勤局ニ於テ事務ノ都合ニ依リ免職シタル事由ヲ遞信局長ニ於テ承認セサルトキ
- 前項ノ講習費ハ一ヶ月三圓ノ割合ニ依リ一ヶ月未滿ノ端日數ニ係ルモノハ其ノ月ノ日割ヲ以テ之ヲ計算ス
- 一、義務年限ヲ經過セサルモノハ遞信局長ノ承認ヲ得ルニ非サレハ他ノ遞信局管内ニ轉スル事ヲ得ス

遞信官吏になるには(終り)

昭和十年五月八日印刷
昭和十年五月十日發行

著作
所有

編輯
兼
發行人

東京市豊島區巢鴨二ノ三五

淺井忠吉

印刷人

東京市小石川區指ヶ谷町十番地

茂木眞平

印刷所

東京市小石川區指ヶ谷町十番地

眞明社印刷所

東京市豊島區巢鴨二ノ三五

發行所

良國民社

電話 大塚〇四七四番
振替東京八〇七七一番

定價金五十錢

送料四錢

東洋鐵道學會編纂

鐵道傭人問題解答集

採用試験
送定 四六版上製
料價 壹圓六錢

毎年千五百名を募集する國有鐵道採用試験問題とその模範回答集である受験者無二の参考書

東洋鐵道學會編纂

鐵道教習所入學試験問題集

送定 四六版上製
料價 七圓六錢

全國各鐵道局教育所の入學試験と雇員採用試験の模範回答を集む、鐵道員志願者の必携参考書

大日本國防協會編纂

海軍人志願兵試験問題集

送定 四六版上製
料價 壹圓六錢

少年航空兵、志願兵、其他通信、飛行、工科、幼年、士官、機關、經理、兵學校の全校に亘る努力の綱目

日本警務學會編纂

全巡查問題解答全書

送定 四六版上製
料價 壹圓十錢

内地各府縣及植民地、海外派遣等あらゆる巡查採用試験問題と模範回答集、合格本意の好参考書

夏國民社編輯部編纂

小學教員問題解答集

送定 四六版上製
料價 九圓六錢

教員檢定並に師範學校入學試験問題に更に受験者對した教員志願者對の参考書である。

東洋通信學會編纂

遞信入學試験問題集

送定 四六版上製
料價 壹圓六錢

特に心理檢査の問題に對しては試験委員自ら詳細なる解答を附し懇切を極む

東洋通信學會編纂

遞信高等科入學試験問題集

送定 四六版上製
料價 四圓

遞信從業員の中堅を養成する講習所の入學試験問題と遞信官吏練習所の入學試験問題を採録す

東京產婆看護婦通信學校編纂

全產婆試驗問題集

送定 上製箱入
料價 壹圓十二錢

春秋二季に施行する產婆の試験問題回答其他受験手續及受験心得を詳しく説明してある受験寶典

東京產婆看護婦通信學校編纂

全看護婦試驗問題集

送定 上製箱入
料價 壹圓十二錢

產婆と共に施行する看護婦試験問題と模範回答を集め受験手續受験心得等を詳述する受験者の必携書

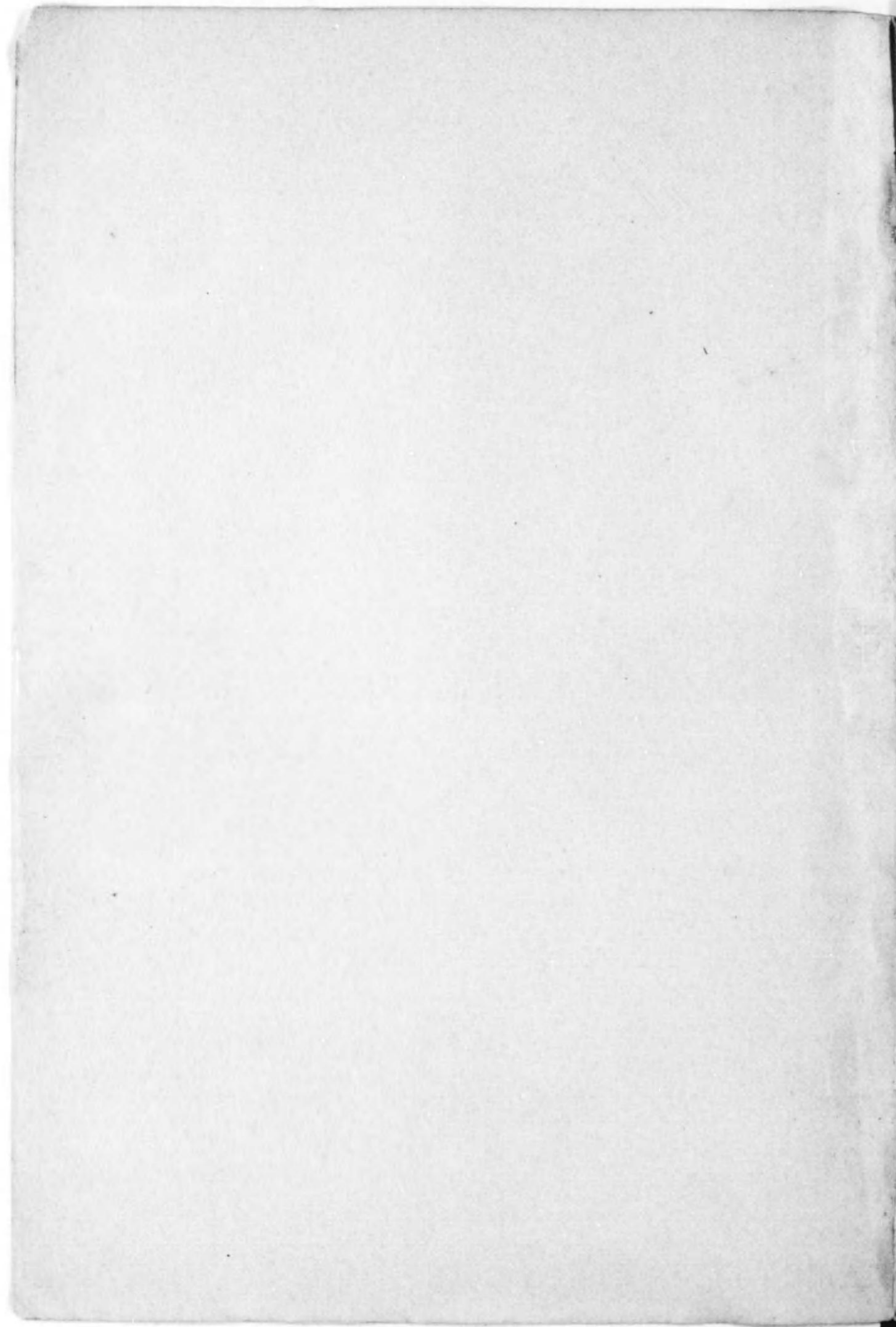
東京產婆看護婦通信學校編纂

看護用語大辭典

送定 上製箱入
料價 九圓六錢

產婆及看護婦として知らねばならぬ専門用語を集む、志願者は勿論有資格者のためにも良い参考書

發行所 東京市豊島區 良國民社 電話 東京八〇七七一 電話 東京四七四〇



中華民國
 國民日報
 社址：上海
 電話：XXXX
 發行所：上海
 印刷所：上海

終

